MID-NET[®]を用いた調査結果の概要 (2024年3月時点報告)

2024年3月21日

			2024年3月21日												
調査・研究の	MID-NET®を見	用いたチキサゲビマブ (遺伝子組換	え)・シルガビマブ(遺伝子組換え)												
名称	による臨床検	査値異常のリスク評価(シグナル検	6出)②												
調査対象品目	チキサゲビマ	ブ(遺伝子組換え)・シルガビマブ	(遺伝子組換え)(以下、「エバシェ												
	ルド」)														
調査目的	エバシェルド	処方後の臨床検査値異常の発現頻度	ぎをペラミビル水和物 *1 (以下、ペラ												
	ミビル」) 処力	が後の臨床検査値異常の発現頻度と	比較する。												
	*1 ペラミビルの	注意事項等情報において本調査で対象と	さする臨床検査値異常(アウトカム)に関												
	連する副作用	は 2024 年 2 月 29 目時点で下表のとおり	注意喚起されている。												
	アウトカムの	アウトカムに関連する	アウトカムに関連する												
	系統	重大な副作用の注意喚起	その他の副作用の注意喚起												
	HT L/A /AL	劇症肝炎、肝機能障害、黄疸	AST 上昇、ALT 上昇、LDH 上昇、ALP												
	計機能 	Fire													
	FT 100 스스	急性腎障害 蛋白尿、尿中 β2ミクログロブリン上													
		腎機能 無白尿、尿中β2ミクログロブリン」 昇、NAG上昇、BUN上昇													
	血液	白血球減少、好中球減少、血小板減少	好酸球増加、血小板減少												
	その他	(アウトカムに関連する記載なし)	(アウトカムに関連する記載なし)												
データソース	MID-NET®														
	(データ期間	: 2016年1月1日~2023年12月3	31 日)												
調査方法の概略	■ 調査対象	集団													
	<全体集団>														
	データ期間中	こ曝露医薬品(エバシェルド)又は	対照医薬品(ペラミビル)が新規処												
	方 *2 された患 ⁵	者 (ただし、初回処方日にエバシェ,	ルド及びペラミビルの両方が処方さ												
	れた患者は除	く)を全体集団とした *3。初回処方	日に処方された医薬品の種類に応じ												
	て、曝露群(エバシェルド群)と対照群(ペラミ	: ビル群) に分類した。												
	*2 エバシェルト	マはペラミビルの初回処方日前の 90 日	間にエバシェルド又はペラミビルの処方												
	記録がない場	合に新規処方とした。													
	*3 ベースライン	検査値に関する条件がないため、ベース	マライン検査値においてアウトカムに該当												
	する臨床検査	延値異常が既に認められている患者も含ま	わる。												
	<サブグルー	プ1>													
	全体集団のう	ち、アウトカムに関連するベース	ライン検査値が基準範囲又は欠測の												
	患者をサブグ	ループ1とした。													

<サブグループ2>

全体集団のうち、アウトカムに関連するベースライン検査値が基準範囲内の患者を サブグループ2とした。

■ アウトカム

肝機能、腎機能、血液及びその他の4系統に分類した各種臨床検査値異常

■ 追跡期間

追跡開始日:初回処方日

追跡終了日:次のうち最も早い日

- ・処方継続期間*3の終了日
- ・アウトカムの発現日
- ・他群に属する医薬品の処方日
- ・データ期間中の最後の診療記録日
- *3 1つの処方期間(処方日+処方日数)とその後の処方日までの間隔が30日以内であれば、処方は継続しているとみなした。また、最終の処方期間に、さらに30日を加えた日を、処方継続期間の終了日とした。

■ 解析項目

全体集団、サブグループ1及びサブグループ2を対象に、以下の指標を算出した。

- 曝露群及び対照群における発現率
- 対照群に対する曝露群の性・年齢調整ハザード比

本調査では、上記の解析を、以下のとおりデータ期間を拡大しながら繰り返し実施した。

<データ期間>

1回目: 2016年1月1日~2022年12月31日2回目: 2016年1月1日~2023年2月28日3回目: 2016年1月1日~2023年5月10日4回目: 2016年1月1日~2023年6月30日5回目: 2016年1月1日~2023年8月31日6回目: 2016年1月1日~2023年10月31日7回目: 2016年1月1日~2023年12月31日

■ 評価

性・年齢調整ハザード比に関する7回目の解析結果並びに必要に応じて1回目から7回目までの性・年齢調整ハザード比及び発現率の推移を基に、対照医薬品であるペラミビルの注意事項等情報における、本調査で対象とする臨床検査値異常(アウトカ

ム)に関連する情報の記載状況を踏まえて、曝露医薬品の安全性シグナルである可能性について考察した。

調査結果の概略

2024年2月29日時点で得られている7回目までの主な解析結果は、以下のとおりである。なお、本概要では、ベースライン検査値が基準値範囲内であったことが確認できているコホートであるサブグループ2での結果を主として述べ、必要に応じて全体集団など他のコホートでの結果を記載している(図は、下部参照)。

■ 肝機能に関する結果

- 7 回目の解析における性・年齢調整ハザード比は図 1-1 のとおりであり、AST 又は ALT 増加及び T-Bil 増加 (Hy's Law の定義参考: サブグループ 2)、ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加 (CTCAE Grade 2 以上:全体集団)並びに ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加 (CTCAE Grade 3 以上:全体集団)に関する性・年齢調整ハザード比の点推定値はそれぞれ 0.97、1.24 及び 1.08 であった(図 1-1)。
- AST 又は ALT 増加及び T-Bil 増加 (Hy's Law の定義参考) について、サブグループ 2 での 2 回目から 7 回目にかけて、ハザード比の点推定値は 1 付近で推移していたが、信頼区間の幅は広く変化が認められなかった (図 1-2)。また、曝露群の発現率は 3 回目から 7 回目にかけて減少傾向が認められた。
- ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 2 以上及び CTCAE Grade 3 以上)について、サブグループ 2 で 3 回目から 7 回目にかけて、ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 2 以上)の発現率は曝露群で減少傾向が認められ、ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 3 以上)の発現は曝露群で認められなかった(図 1-2)。

■ 腎機能に関する結果

• 7回目のサブグループ2を対象とした解析において、いずれのアウトカムについても、性・年齢調整ハザード比(サブグループ2において推定値が得られなかったアウトカムについては、全体集団又はサブグループ1における性・年齢調整ハザード比)の点推定値は0.90を下回っていた(図2-1)。

■ 血液に関する結果

<白血球関連の評価>

- 7回目のサブグループ 2 を対象とした解析において、リンパ球減少 (CTCAE Grade2 以上)を除くいずれのアウトカム (サブグループ 2) についても性・ 年齢調整ハザード比の点推定値は 0.90 以上であった (図 3-1)。
- 白血球減少 (CTCAE Grade 2以上及び CTCAE Grade 3以上) について、サブグループ 2 で 1回目から 3回目にかけて、ハザード比の点推定値は 1 に近づく方向で推移していたが、4回目以降はいずれの回においても 95%信頼区間の下限は 0.90 を超えていた (図 3-2)。

- 好中球減少(CTCAE Grade 2以上、CTCAE Grade 3以上及びCTCAE Grade
 4)について、サブグループ2で1回目から3回目にかけてハザード比の点推定値は1に近づく方向で推移し、2回目目以降はいずれの回においても95%信頼区間の下限は0.90を下回っていた(図3-2)
- 好酸球増加について、サブグループ2で2回目から7回目にかけて、ハザード比の点推定値は1~2付近で推移していたが、95%信頼区間の幅は広く変化が認められなかった(図3-2)。
- リンパ球減少(CTCAE Grade 3 以上)は、サブグループ2で2回目から7回目にかけて、ハザード比の点推定値は1付近で推移していたが、95%信頼区間の幅は広く変化が認められなかった(図 3-2)。

<ヘモグロビンの評価>

• 7 回目のサブグループ 2 を対象とした解析において、ヘモグロビン低下 (CTCAE Grade 2以上) は、性・年齢調整ハザード比の点推定値は 0.90 を 下回っており、ヘモグロビン低下(CTCAE Grade 3 以上)の発現は曝露群で 認められなかった(図 3-1)。

<血小板の評価>

• 7回目のサブグループ 2 を対象とした解析において、血小板数減少 (CTCAE Grade 2 以上) 及び血小板数減少 (CTCAE Grade 3 以上) に関する性・年齢 調整ハザード比の点推定値はそれぞれ 1.84 及び 2.34 であり (図 3-1)、2 回目から 7回目にかけていずれも 95%信頼区間の下限は 1.00 を超えていた (図 3-2)。

<汎血球減少の評価>

- 7回目の全体集団を対象とした解析において、汎血球減少に関する性・年齢 調整ハザード比の点推定値は 5.02 であったが、サブグループ 1 及び 2 を対 象とした解析においてアウトカムの発現は認められなかった(図 3-1)。
- その他に関する結果

<間質性肺炎バイオマーカの評価>

• 7回目のサブグループ2を対象とした解析において、いずれのアウトカムについても、性・年齢調整ハザード比(サブグループ2において推定値が得られなかったアウトカムについては、全体集団又はサブグループ1における性・年齢調整ハザード比)の点推定値は1.00を下回っていた(図4)。

<電解質の評価>

• 7回目のサブグループ2を対象とした解析において、いずれのアウトカムについても、性・年齢調整ハザード比(サブグループ2において推定値が得られなかったアウトカムについては、全体集団又はサブグループ1における性・年齢調整ハザード比)の点推定値は1.00未満であった(図4)。

なお、1回目から7回目までの、全体集団、サブグループ1及びサブグループ2を対

象とした解析における、各アウトカムに関する性・年齢調整ハザード比及び発現率の 推移については、別添に示す。

■ 結果を踏まえた考察

エバシェルドにおいて、白血球減少及び血小板数減少に関する安全性シグナルが認められた。

調査の留意事項

- 本調査は、医薬品と関連する可能性がある事象(シグナル)を速やかに把握する目的で実施しており、患者背景を厳密に調整しておらず、探索的な調査であるため、シグナルが認められたことは、直ちにそれが医薬品の副作用であることを示すものではなく、また、シグナルが認められなかったことが医薬品の安全性を示すものでもない。
- 本調査におけるアウトカムの発現率は、シグナルの有無を判定するための指標の一つであり、調査対象となった集団の特徴(性別、年齢、合併症、併用薬等)による影響を受けるとともに、本邦における新型コロナウイルス感染症の流行状況及び流行株等によっても集団の特徴は変化し得る。したがって、本調査におけるアウトカムの発現率は、本調査の対象集団とは異なる集団も含めた一般的な集団での発現率を必ずしも示すものではなく、曝露群又は対照群の一方の発現率のみから医薬品と有害事象の関連を検討することは困難である。

図 1-1 肝機能に関するアウトカムの性・年齢調整ハザード比に関するフォレストプロット (対照群:ペラミビル)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内 又は欠測の患者(サブグループ 1)	ベースライン検査値が基準範囲内の 患者(サブグループ 2)
アウトカム	対照群:3,082人、曝露群:1,122人	対照群:1,520人、曝露群:824人	対照群:1,199人、曝露群:810人
	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→
AST 增加(CTCAE Grade 2 以上)	0.23	0.34	0.30
AST 增加(CTCAE Grade 3 以上)	0.24	0.50	0.43
ALT 增加(CTCAE Grade 2 以上)	0.59	0.53	0.45
ALT 增加(CTCAE Grade 3 以上)	0.64	0.59	0.48
ALP 增加(CTCAE Grade 2 以上)	0.33	0.21	0.16
ALP 增加(CTCAE Grade 3 以上)	0.86		
T-Bil 增加(CTCAE Grade 2 以上)	0.53	0.96	0.80
T-Bil 增加(CTCAE Grade 3 以上)	0.41	0.24	0.22
AST 又は ALT 増加及び T-Bil 増加(Hy's Law の定義参考)	0.43	1.24	0.97
AST 及び ALT 増加(CTCAE Grade 2 以上)	0.37 	0.55	0.47
AST 及び ALT 増加(CTCAE Grade 3 以上)	0.43	0.69	0.56
ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 2 以上)	1 24		
ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 3 以上)	1.08		
	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 10
	性・年齢調整八ザード比	性・年齢調整八ザード比	性・年齢調整八ザード比

※性・年齢調整ハザード比の推定値が得られなかった場合は、結果を記載していない。

図 1-2 サブグループ 2 における AST 又は ALT 増加及び T-Bil 増加(Hy's Law の定義参考)並びに ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 2 以上及び CTCAE Grade 3 以上)に関する性・年齢調整ハザード比及び発現率の推移(対照群:ペラミビル)

アウトカム	ペラミビルの注意事項等情	一一個中间正				ハザー		(, ,,,	1774 ·	() (() ()			発現率	<u> </u>			
	報における、アウトカムに																
	関連する副作用の記載																
AST 又は ALT	重大な副作用:劇症肝炎、	性・年齢調整								発現率							
増加及び T-Bil	肝機能障害、黄疸	ハザード比 10 -								(/1000人月) 10	-	曝露群	—— 対	照群			
增加(Hy's Law	その他の副作用:AST 上	10		т	т	т	т	т	т т	8 -							
の定義参考)	昇、ALT 上昇、LDH 上昇、	1 -			_				_	6 - 4 -				_	-	-	-0
	ALP 上昇、ビリルビン上									2							
	昇、γ-GTP 上昇	0.1	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0 -	108	2回目	3回目	40目	501	6回目	7回目
		患者数 曝露群	348	672	729	772	794	806	810	患者数 曝露群	348	672	729	772	794	806	810
		対照群	1065	1087	1100	1102	1107	1126	1199	対照群	1065	1087	1100	1102	1107	1126	1199
		調整ハザード比	算出不可	0.76	1.05	0.99	0.95	0.94	0.97	発現率 曝露群	0.00	3.62	5.46	5.13	4.91	4.78	4.75
		(95% CI)		(0.14-3.96)	(0.28-3.96)	(0.26-3.74)	(0.25-3.59)	(0.25-3.53)	(0.26-3.64)	対照群	4.98	4.94	4.88	4.85	4.84	4.79	4.62
ALP、T-Bil 及び	重大な副作用:劇症肝炎、	性・年齢調整								発現率							
γ-GTP 増 加	肝機能障害、黄疸	ハザード比 10 -								(/1000人月) 10	•	曝露群	—— 対	照群			
(CTCAE Grade	その他の副作用:AST 上	10								8							
2以上)	昇、ALT 上昇、LDH 上昇、	1 -								6 4					_		_
	ALP 上昇、ビリルビン上									2	<u> </u>	<u> </u>					-
	昇、γ-GTP 上昇	0.1	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0 -	101	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
		患者数 曝露群	348	672	729	772	794	806	810	患者数 曝露群	348	672	729	772	794	806	810
		対照群	1065	1087	1100	1102	1107	1126	1199	対照群	1065	1087	1100	1102	1107	1126	1199
		調整ハザード比	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	発現率 曝露群	0.00	3.62	4.09	3.84	3.68	3.58	3.56
		(95% CI)								対照群	1.99	1.97	1.95	1.94	1.93	1.92	1.85

		性・年齢調整 ハザード比 10 -								発現率 (/1000人月) 10 8	-•-	暴露群	— — 対	照群			
3以上)	昇、ALT 上昇、LDH 上昇、 ALP 上昇、ビリルビン上 昇、γ-GTP 上昇	0.1	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	6 = 4 = 2 = 0 = =	101	2回目	30目	40目	50目	60目	7 ₀ =
		患者数 曝露群 対照群	348 1065	672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199	患者数 曝露群 対照群	348 1065	672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
		調整八ザード比 (95% CI)	算出不可	発現率 曝露群 対照群		0.00	0.00 0.97	0.00 0.97	0.00 0.97	0.00 0.96	0.00 0.92						

※性・年齢調整ハザード比の推定値が得られなかった場合は、結果を記載していない。

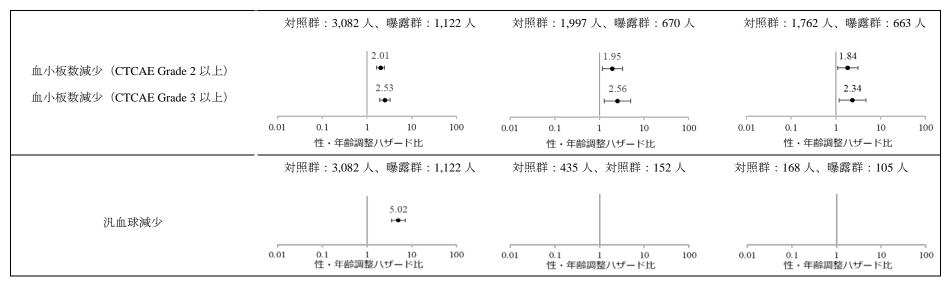
図2 腎機能に関するアウトカムの性・年齢調整ハザード比に関するフォレストプロット(対照群:ペラミビル)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内 又は欠測の患者 (サブグループ 1)	ベースライン検査値が基準範囲内 の患者(サブグループ2)
アウトカム	対照群:3,082人、曝露群:1,122人	対照群:1,884 人、曝露群:651 人	対照群:1,682人、曝露群:644人
	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→
eGFR 低下(60 未満)	0.79	0.85	0.81 •••
eGFR 低下(30 未満)	0.31		
SCr 上昇(KDIGO 診療 GL 急性腎障害病期 1 参考)	0.30	0.36	0.34
SCr 上昇(KDIGO 診療 GL 急性腎障害病期 3 参考)	0.11		
	0.01 0.1 1 10 100 性・年齢調整八ザード比	0.01 0.1 1 10 100 性・年齢調整八ザード比	0.01 0.1 1 10 100 性・年齢調整八ザード比

[※]性・年齢調整ハザード比の推定値が得られなかった場合は、結果を記載していない。

図 3-1 血液に関するアウトカムの性・年齢調整ハザード比に関するフォレストプロット(対照群:ペラミビル)

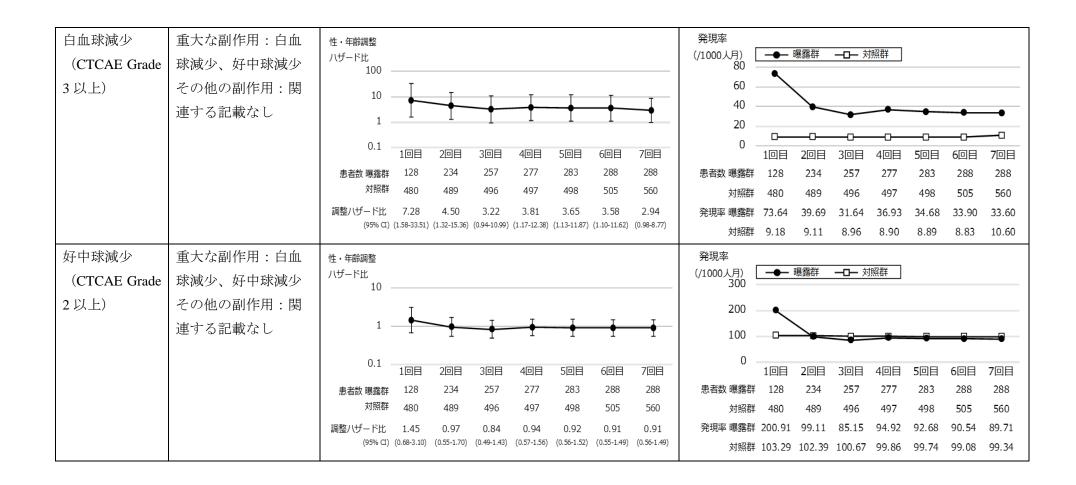
	-	ベースライン検査値が基準範囲内	ベースライン検査値が基準範囲内
アウトカム	全体集団	又は欠測の患者(サブグループ1)	の患者(サブグループ 2)
	対照群: 3,082 人、曝露群: 1,122 人		対照群 560 人、曝露群: 288 人
	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→
白血球減少(CTCAE Grade 2 以上)	2.97	1.81	1.84
白血环域夕(CICAE Glade 2 以上)	5.01	3.97	2.94
白血球減少(CTCAE Grade 3 以上)	5.01 I • -I	J.57	2.51
好中球減少(CTCAE Grade 2 以上)	2.90	0.98	0.91
好中球減少(CTCAE Grade 3 以上)	3.99 + → +	1.64	1.58
好中球減少(CTCAE Grade 4)	6.04	2.62	2.00
好酸球増加	1.09	1.44	1.55
A IXAVEIAL	0.63	0.82	0.88
リンパ球減少(CTCAE Grade 2 以上)	•	⊢	F 1
リンパ球減少(CTCAE Grade 3 以上)	0.76 ●	0.81	1.02
	0.01 0.1 1 10 100 性・年齢調整八ザード比	0.01 0.1 1 10 100 性・年齢調整八ザード比	0.01 0.1 1 10 100 性・年齢調整八ザード比
	対照群: 3,082 人、曝露群: 1,122 人	対照群:1,997人、曝露群:670人	対照群:1,762人、曝露群:663人
ヘモグロビン低下(CTCAE Grade 2 以上)	0.99	0.15	0.15
ヘモグロビン低下(CTCAE Grade 3 以上)	0.93 + • +		
	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 100
	性・年齢調整八ザード比	性・年齢調整八ザード比	性・年齢調整八ザード比

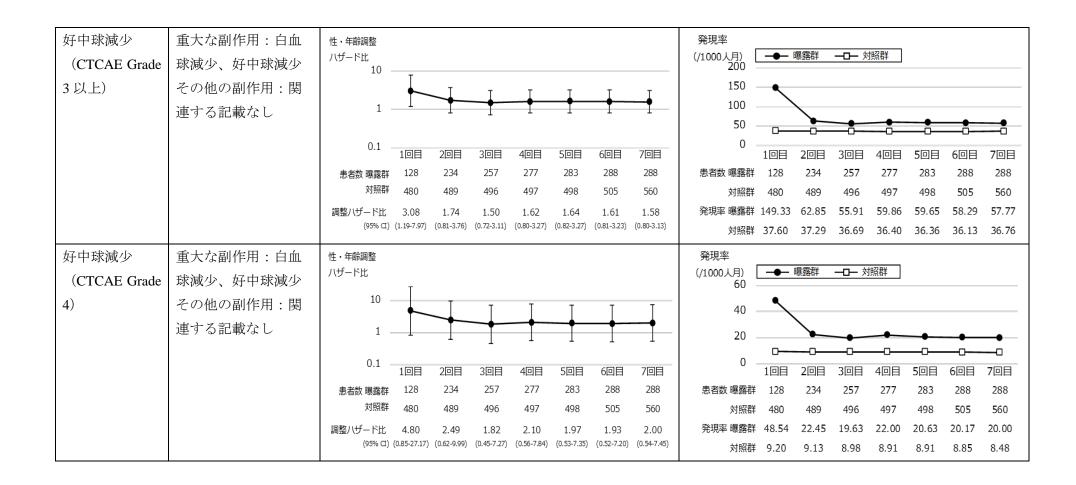


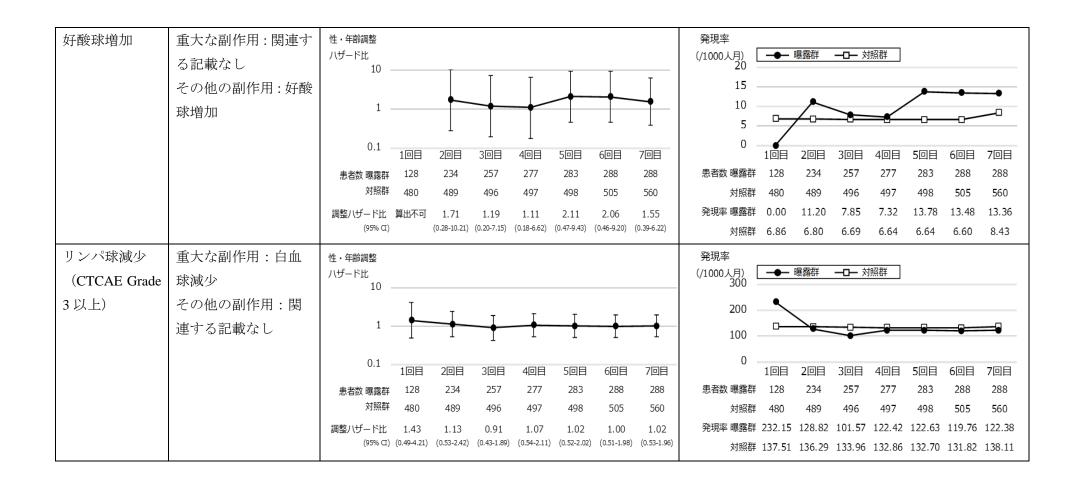
※性・年齢調整ハザード比の推定値が得られなかった場合は、結果を記載していない。

図 3-2 サブグループ 2 における白血球減少(CTCAE Grade 2 以上及び CTCAE Grade 3 以上)、好中球減少(CTCAE Grade 2 以上、CTCAE Grade 3 以上) 立び CTCAE Grade 4)、好酸球増加、リンパ球減少(CTCAE Grade 3 以上) 並びに血小板数減少(CTCAE Grade 2 以上及び CTCAE Grade 3 以上)に関する性・年齢調整ハザード比及び発現率の推移(対照群:ペラミビル)

アウトカム	ペラミビルの注意事		性	上・年齢	冷調整/	ヽザー	ド比						発現率	<u> </u>			
	項等情報における、																
	アウトカムに関連す																
	る副作用の記載																
白血球減少	重大な副作用:白血	性・年齢調整								発現率							
(CTCAE Grade	球減少、好中球減少	ハザード比 10 -	_							(/1000人月) [200 =	-	暴露群	—— 対	照群			
2以上)	その他の副作用:関		-		_ I	Ι	I	I	I	150 -	•						
	連する記載なし	1 -		I	I	<u> </u>	I			100		\		•	•	•	
		0.1 =								50 - 0 -	0		_ <u>`</u> _				
		0.1	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	J	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
		患者数 曝露群	128	234	257	277	283	288	288	患者数 曝露群	128	234	257	277	283	288	288
		対照群	480	489	496	497	498	505	560	対照群	480	489	496	497	498	505	560
		調整ハザード比	3.48	2.21	1.73	1.94	1.95	1.91	1.84	発現率 曝露群	149.82	74.55	59.92	67.37	66.83	65.30	68.17
		(95% CI)	(1.33-9.10)	(1.05-4.65)	(0.83-3.58)	(0.97-3.88)	(0.98-3.86)	(0.96-3.79)	(0.96-3.54)	対照群	35.23	34.94	34.37	34.11	34.07	33.86	36.80





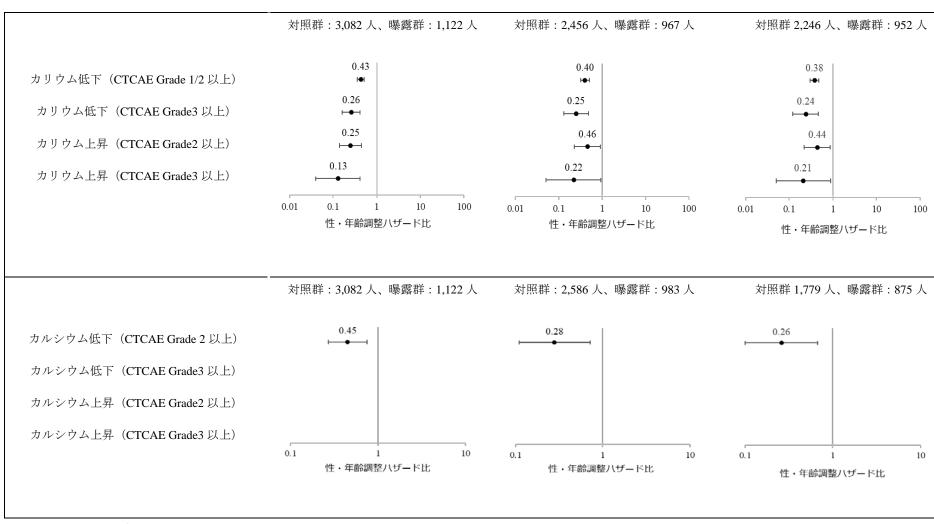


血小板数減少 (CTCAE Grade	重大な副作用:白血 球減少	性・年齢調整 ハザード比 10 -								発現率 (/1000人月) 80	•	曝露群	——— 対	照群			
2以上)	その他の副作用:関連する記載なし	1 - 0.1 - 患者数 曝露群 対照群 調整ハザード比	1回目 301 1497 3.17	2回目 543 1534 2.16	3回目 604 1563 2.01	4回目 633 1567 1.98	5回目 651 1576 1.98	6回目 659 1616 2.03	7回目 663 1762 1.84	60 40 20 0 患者数 曝露群 対照群 発現率 曝露群	1回目 301 1497 65.81	2回目 543 1534 39.48	3回目 604 1563 37.29	4回目 633 1567 36.63	5回目 651 1576 38.02	6回目 659 1616 38.65	7回目 663 1762 38.39
血小板数減少 (CTCAE Grade 3以上)	重大な副作用:白血球減少その他の副作用:関連する記載なし	性・年齢調整 ハザード比 10 1 0.1	108	20目	I I 3回目	(1.13-3.48) 1 4回目	I 1	1 6回目	708	発現率 (/1000人月) 40 30 20 10	1011	18.17 曝露群 2回目	18.58	40目	19.05	18.81 6回目	→ □ 7回目
		患者数 曝露群 対照群 調整ハザード比 (95% CI)	301 1497 3.65 (1.00-13.24)	543 1534 2.94 (1.30-6.67)	604 1563 2.99 (1.40-6.38)	633 1567 3.00 (1.42-6.35)	651 1576 2.82 (1.37-5.82)	659 1616 2.79 (1.35-5.74)	663 1762 2.34 (1.18-4.64)	患者数 曝露群 対照群 発現率 曝露群 対照群	32.61	543 1534 25.34 8.67	604 1563 25.26 8.52	633 1567 25.31 8.44	651 1576 25.68 9.11	659 1616 25.08 9.00	663 1762 24.91 10.52

※性・年齢調整ハザード比の推定値が得られなかった場合は、結果を記載していない。

図4 その他に関するアウトカムの性・年齢調整ハザード比に関するフォレストプロット (対照群:ペラミビル)

	人比集団	ベースライン検査値が基準範囲内	ベースライン検査値が基準範囲内
アウトカム	全体集団 	又は欠測の患者(サブグループ1)	の患者(サブグループ 2)
	対照群:3,082人、曝露群:1,122人	対照群: 2,958 人、曝露群: 1,086 人	対照群:0人、曝露群:<10人
	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→	←対照群高 曝露群高→
	0.18	0.36	
SP-A 上昇	0.35	0.20	
SP-D 上昇	<u> </u>	→	
	0.64	0.82	
KL-6 上昇	⊢●	⊢	
SP-A、SP-D 又は KL-6 上昇	0.56	0.51	
SI-A, SI-D XIA KE-0 1.77			
	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 10
	性・年齢調整八ザード比	性・年齢調整八ザード比	性・年齢調整八ザード比
	対照群:3,082 人、曝露群:1,122 人	対照群:1,339人、曝露群:968人	対照群 1,129 人、曝露群: 952 人
	0.15	0.21	0.19
ナトリウム低下(CTCAE Grade 2 以上)	I ⊕ I		H● H
ナトリウム低下(CTCAE Grade3 以上)	0.12		
)トリリム低ト (CICAE Grades 以上)	0.07		
ナトリウム上昇(CTCAE Grade2 以上)	0.07	0.11	0.09
ナトリウルト見(CTCAE Crode2 PLト)			
ナトリウム上昇(CTCAE Grade3 以上)			
ナトリウム上昇(CTCAE Grade3 以上)	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 100	0.01 0.1 1 10 10



※性・年齢調整ハザード比の推定値が得られなかった場合は、結果を記載していない。

^{*} MID-NET®の公表基準に基づき 10 例未満の集計値が特定できないようにマスクしている。

別添

MID-NET®を用いた調査結果の概要 (2024年3月時点報告)

2024年3月21日

調査・研究の名称: MID-NET®を用いたチキサゲビマブ(遺伝子組換え)・シルガビマブ(遺伝子組換え)による臨床検査値異常のリスク評価(シグナ

ル検出) ②

調査対象品目: 曝露群:チキサゲビマブ(遺伝子組換え)・シルガビマブ(遺伝子組換え)、対照群:ペラミビル水和物

調 査 目 的 : チキサゲビマブ(遺伝子組換え)・シルガビマブ(遺伝子組換え)処方後の臨床検査値異常の発現頻度をペラミビル水和物処方後の

臨床検査値異常の発現頻度と比較する。

データソース: MID-NET®

<データ期間>

1回目:2016年1月1日~2022年12月31日

2回目:2016年1月1日~2023年2月28日

3回目:2016年1月1日~2023年5月10日

4回目:2016年1月1日~2023年6月30日

5回目: 2016年1月1日~2023年8月31日

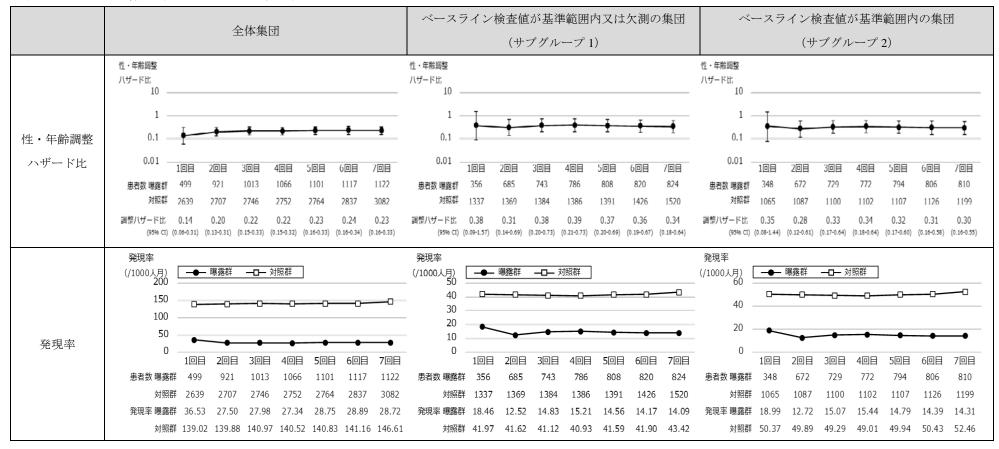
6回目:2016年1月1日~2023年10月31日

7回目: 2016年1月1日~2023年12月31日

性・年齢調整ハザード比及び発現率の推移

(曝露群:チキサゲビマブ(遺伝子組換え)・シルガビマブ(遺伝子組換え)、対照群:ペラミビル水和物)

アウトカム: AST 増加(CTCAE Grade 2以上)



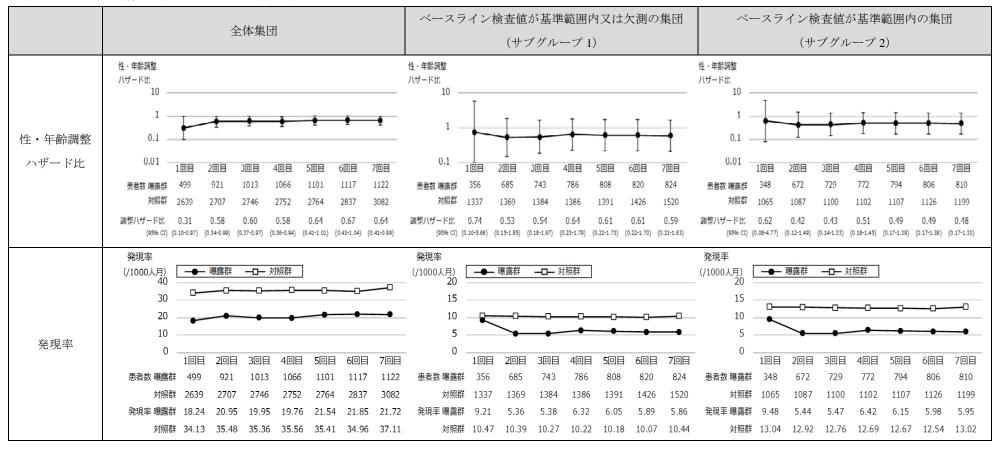
アウトカム: AST 増加 (CTCAE Grade 3 以上)

				全体集[ъ.				ベースラ	イン	検査値	が基準	華範囲	内又は	欠測の	集団	~	ースラ	インを	食査値	が基準	範囲内	の集団	Ħ
			Ξ	- 14 朱口	ग्र						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	/一プ !	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10 ——								性・年齢調整 ハザード比 10 —								性・年齢調整 ハザード比 10							
性・年齢調整	0.1	<u> </u>	Ŧ	Ť	Ť	Ť	Ť	− •	1 - 0.1 -		I	1	<u></u>	Ī	ł	<u>+</u>	0.1		<u></u>	-	Ī	ł	ł	<u>-</u>
ハザード比	0.01	回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.01 —	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.01	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	70-H20-100H1	199 639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	356 1337	685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群	348 1065	672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
	調整八ザード比 0 (95% CI) (0.05).15 6-0.47) (0.22	0.23	0.23	0.24	0.25	0.24 (0.15-0.40)	調整八ザード比 (95% CI)	0.44	0.44	0.51	0.56 (0.24-1.31)	0.54 (0.23-1.27)	0.50 (0.22-1.18)	0.50 (0.22-1.17)	調整八ザード比 (95% CI)	0.40 (0.05-3.00)	0.39 (0.13-1.15)	0.44 (0.17-1.10)	0.48 (0.20-1.15)	0.47 (0.20-1.11)	0.43 (0.18-1.02)	0.43 (0.18-1.02)
	発現率 (/1000人月) 80	-•-	曝露群	-0- 3	対照群				発現率 (/1000人月) 20	-	曝露群	 5	対照群				発現率 (/1000人月) 30	-	曝露群	——— 対	照群			
	60 — 40 —								- 15 - 10								20							— 0—
発現率	20 — 0 —	•	-		-	•	•	-	- 5 0		•			-		•	10	•	•		-		•	•
	_	1回目	2回目		4回目	5回目	6回目	7回目		10目	2回目	3回目	40目	5回目	6回目	7回目	- U	10目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
		499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群		685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群		672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
	発現率 曝露群		14.33				14.77	14.69	発現率 曝露群		7.14	8.08	8.86	8.48	8.25	8.21	発現率 曝露群		7.26	8.21	8.99	8.61	8.38	8.33
	対照群	65.63	66.71	67.43	67.45	67.59	67.57	69.42	対照群	17.00	16.86	16.66	16.58	16.52	17.11	17.23	対照群	20.15	19.96	19.73	19.62	19.58	20.36	20.56

アウトカム: ALT 増加 (CTCAE Grade 2 以上)

		全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	3	上件朱凹	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 八ザード比 10		性・年齢調整 パザード比 10
性・年齢調整	1	+ + + + +	
ハザード比	0.1 1回目 2回目	3回目 4回目 5回目 6回目 7回目	0.1
	患者数 曝露群 499 921 対照群 2639 2707	1013 1066 1101 1117 1122 2746 2752 2764 2837 3082	患者數 碾露群 356 685 743 786 808 820 824 患者數 碾露群 348 672 729 772 794 806 810 対照群 1337 1369 1384 1386 1391 1426 1520 対照群 1065 1087 1100 1102 1107 1126 1199
	調整八ザード比 0.60 0.60 (95% CI) (0.34-1.07) (0.42-0.86)	0.55 0.56 0.58 0.60 0.59 (0.39-0.77) (0.40-0.77) (0.42-0.80) (0.44-0.82) (0.43-0.81)	調整八ザード比 0.92 0.68 0.56 0.57 0.55 0.54 0.53 調整八ザード比 0.81 0.58 0.47 0.49 0.47 0.46 0.45 (95% CI) (0.28-3.00) (0.34-1.38) (0.28-1.10) (0.39-1.10) (0.29-1.06) (0.28-1.01) (0.28-1.01) (0.28-1.01) (95% CI) (0.25-2.67) (0.29-1.19) (0.24-0.94) (0.24-0.94) (0.24-0.91) (0.24-0.99) (0.24-0.86)
	発現率 (/1000人月) 100 80		発現率 (/1000人月)
発現率	60 40 20 0		20 20 10 10 10
	1回目 2回目 患者数 曝露群 499 921	30E 40E 50E 60E 70E 1013 1066 1101 1117 1122	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 356 685 743 786 808 820 824 患者数 曝露群 348 672 729 772 794 806 810
	対照群 2639 2707 発現率 曝露群 80.28 47.82		対照群 1337 1369 1384 1386 1391 1426 1520 対照群 1065 1087 1100 1102 1107 1126 1199 発現率 曝露群 27.85 17.93 14.86 15.24 14.58 14.19 14.11 発現率 曝露群 28.65 18.22 15.10 15.47 14.81 14.41 14.33
	対照群 76.83 77.80		

アウトカム: ALT 増加(CTCAE Grade 3以上)



アウトカム: ALP 増加(CTCAE Grade 2 以上)

				全体集[Ŧ				ベースラ	インオ	検査値	が基準	範囲	内又は	欠測の	集団	べ	ースラ	インを	食査値を	が基準	範囲内	の集団	Ħ
				二件来口	ग						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	/一プ :	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10								性・年齢調整 ハザード比 1 —								性・年齢調整 ハザード比 1							
性・年齢調整	1 —	Ī		<u> </u>					0.1 =			1	1	Ī	1	<u>-</u>	0.1		+	1	+	1	1	
ハザード比	0.1		20目	308	408	500	608	708	0.01 —	108	20日	30日	408	508	601	70日	0.01	108	201	301	40目	508	608	70目
	AN DAY PARENT	499 !639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	356 1337	685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群	348 1065	672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
	調整八ザード比 ((95% CI) (0.1).22 10-0.50)	0.33	0.34 (0.23-0.52)	0.34 (0.23-0.52)	0.34	0.33	0.33	調整八ザード比 (95% CI)	0.16	0.23	0.22	0.24 (0.12-0.48)	0.23	0.22 (0.11-0.44)	0.21	調整八ザード比 (95% CI)	0.12 (0.03-0.48)	0.17 (0.08-0.37)	0.16 (0.08-0.34)	0.18 (0.09-0.36)	0.17 (0.08-0.35)	0.16 (0.08-0.33)	0.16 (0.08-0.33)
	発現率 (/1000人月) [100 -	-	曝露群		対照群				発現率 (/1000人月) 60	-	曝露群	- 5	対照群				発現率 (/1000人月) 60	-	曝露群	 - 🌣	烘群]			
	80 = 60 = 40 =								40								40							
発現率	20 -	108	201	300	40月	500	60E	70目	20	101	201	30目	408	508	6 □目	 ● 7回目	= 20	10目	2回目	3回目	40目	508	6 □目	7回目
	患者数 曝露群	499	921	1013		1101	1117	1122	患者数 曝露群		4비H 685	743	786	808	820	824	患者数 曝露群		672	729	772	794	806	7빌⊟ 810
			2707	2746		2764	2837	3082	対照群		1369	1384	1386	1391	1426	1520	対照群		1087	1100	1102	1107	1126	1199
	発現率 曝露群 対照群							23.47 80.63	発現率 曝露群 対照群	18.38 43.84					10.63 49.39		発現率 曝露群 対照群	18.91 50.62	12.74 53.32	10.97 53.79	11.59 53.48	11.10 53.38	10.79 55.82	10.73 57.70

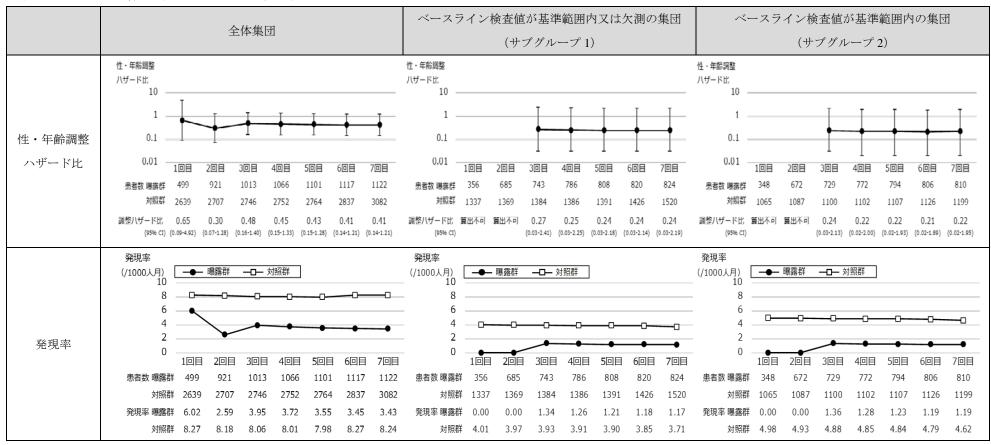
アウトカム: ALP 増加 (CTCAE Grade 3 以上)

			<u></u>	:体集団	1				ベース	ライン	検査値	び基準	華範囲	内又は	欠測の	集団	ベ	ースラ	インを	食査値/	が基準	範囲内	の集団	刮
				. 件来也	1						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	/一プ :	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10								性・年齢調整 ハザード比 10 -								性・年齢調整 ハザード比 10							
性・年齢調整	0.1		1	ł	I	Ī	1	1	1 =								1							
ハザード比				308			608	708	0.1 -	108	201	30目	408	508	608	70日	0.1	108	201	301	408	508	608	708
	SCHOOL PROBUT		921 2707	1013 2746	1066 2752		1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	356 1337	685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群	348 1065	672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
	調整ハザード比 0. (95% CI) (0.06		0.87 .32-2.34) (0.87 0.35-2.20) (0	0.84			0.86	調整八ザード比 (95% CI)	算出不可	調整八ザード比 (95% CI)	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可						
	発現率 (/1000人月) 10	-	曝露群	——— 対	照群				発現率 (/1000人月) 10	-	- 曝露群		対照群				発現率 (/1000人月) 10	-	曝露群	- □- [‡]	対照群			
36 th 45	8 — 6 — 4 — 2 —		-	-0-	-0-	0-	-0-	-0	= 8 - 6 - 4 - 2		,	-	• 			=	8 6 4 2		_	-0	•	<u>.</u>	-	—
発現率		10目	2回目	3回目	40目	5回目	6回目	7回目	- 0	10							0	10目	2回目		4回目	5回目	6回目	7回目
	, a	499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露器 対照器		685 1369	743 1384	786 1386	808 1391		824 1520	患者数 曝露郡 対照郡		672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
		6.02	6.48	5.92	5.59	5.32	6.05	6.01	発現率 曝露器		5.34		5.05	4.83			発現率 曝露群		5.43	5.46	5.13	4.91	4.78	4.75
	対照群	6.62	7.38	7.27	7.22	7.19	7.10	7.88	対照都	¥ 3.21	3.18	3.15	3.13	3.12	3.08	3.71	対照郡	3.99	3.95	3.91	3.89	3.88	3.84	4.63

アウトカム: T-Bil 増加 (CTCAE Grade 2 以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	土冲未回	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10
性・年齢調整	0.1	1	1
ハザード比	0.01 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1
	患者飲 頃露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者飲 鴟霧群 356 685 743 786 808 820 824 対照群 1337 1369 1384 1386 1391 1426 1520	患者數 曝露群 348 672 729 772 794 806 810 対照群 1065 1087 1100 1102 1107 1126 1199
	調整八ザード比 0.22 0.50 0.57 0.57 0.55 0.53 0.53 (95% CI) (0.05-0.91) (0.27-0.92) (0.34-0.97) (0.34-0.95) (0.33-0.92) (0.32-0.88) (0.32-0.88)	調整八ザード比 算出不可 0.95 0.87 0.98 0.95 0.93 0.96 (95% CI) (0.30-2.55) (0.36-2.70) (0.34-2.61) (0.34-2.57) (0.35-2.63)	調整八ザード比 算出不可 0.80 0.72 0.83 0.79 0.78 0.80 (95% CI) (0.25-2.57) (0.25-2.14) (0.30-2.29) (0.29-2.20) (0.29-2.17) (0.29-2.23)
	発現率 (/1000人月) 40	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)
3 ♦ 111 425	20	8 6 4 2	8 6 4 2
発現率	0 108 208 308 408 508 608 708	0 10 20 30 40 50 60 70	0 108 208 308 408 508 608 708
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 356 685 743 786 808 820 824 対照群 1337 1369 1384 1386 1391 1426 1520	患者数曝露群 348 672 729 772 794 806 810 対照群 1065 1087 1100 1102 1107 1126 1199
	発現率 曝露群 12.04 15.60 16.86 16.85 16.06 15.63 15.54	発現率 曝露群 0.00 7.13 6.72 7.59 7.26 7.07 7.03	発現率 曝露群 0.00 7.25 6.83 7.70 7.38 7.18 7.14
	対照群 32.02 31.69 32.03 31.84 31.70 32.51 32.44	対照群 8.03 7.97 7.88 7.84 7.81 7.72 7.43	対照群 9.99 9.90 9.79 9.73 9.71 9.62 9.26

アウトカム: T-Bil 増加(CTCAE Grade 3以上)



アウトカム: AST 又は ALT 増加及び T-Bil 増加(Hy's Law の定義参考)

			ك	:体集団	티				ベースラ	ライン	検査値	[が基準	華範囲	内又は	欠測の	集団	べ	ースラ	イン村	倹査値 :	が基準	範囲内	内の集団	Ħ
			_±	一种来自	Ц						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ーブグル	レープ	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10 ——								性・年齢調整 ハザード比 10 -								性・年齢調整 ハザード比 10 -							
性・年齢調整	1 — 0.1 —		-	1	ł	1	ł	1	1 -							1	1 -		-	1	-	1		
ハザード比	_	回目	2回目 921	3回目 1013	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1	1回目	2回目 685	3回目 743	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1	1回目 348	2回目 672	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	AND AN PAGE OF		2707		2752	2764	2837	3082	患者数 曝露群 対照群	1337	1369	1384	1386	1391	1426	1520	患者数 曝露群 対照群	1065	1087	1100	1102	1107	1126	1199
	調整八ザード比 ((95% CI) (0.0		0.35 0.10-1.14) (0.47 (0.18-1.21) ((0.44	0.43 (0.16-1.11) (0.42 0.16-1.10) (0.43	調整八ザード比 (95% CI)		0.93 (0.18-4.78)	1.35 (0.36-5.03)	1.28 (0.34-4.76)	1.23 (0.33-4.58)	1.21 (0.32-4.50)	1.24 (0.33-4.63)	調整八ザード比 (95% CI)	算出不可	0.76 (0.14-3.96)	1.05 (0.28-3.96)	0.99 (0.26-3.74)	0.95 (0.25-3.59)	0.94 (0.25-3.53)	0.97 (0.26-3.64)
	発現率 (/1000人月) 20 -	•	曝露群	—□ — 対	対照群				発現率 (/1000人月) 10	-	- 曝露群	-0-	対照群				発現率 (/1000人月) 10	-	曝露群	— □— ÿ	対照群			
	15 = 10 = 5 =	<u>-</u>						- -	8 6 4 2				•	-6	-å-		- 8 - 6 - 4 - 2							
発現率	0 = 鬼类数 限泰联	1回目	2回目	3回目	4回目			7回目	中老粉 眼表形	101	201					7回目	中华粉 喝壶形	10目	2回目		4回目	5回目	6回目	7回目
	患者数 曝露群 対照群	499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露郡 対照郡		685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群		672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
	発現率 曝露群		3.89	4.93	4.66	4.43	4.32	4.29	発現率 曝露郡		3.57		5.05	4.84	4.71	4.68	発現率 曝露群		3.62	5.46	5.13	4.91	4.78	4.75
	対照群	11.61	11.50	11.32	11.25	11.20	11.06	10.90	対照郡	∮ 4.01	3.98	3.93	3.91	3.90	3.85	3.71	対照群	4.98	4.94	4.88	4.85	4.84	4.79	4.62

アウトカム: AST 及び ALT 増加 (CTCAE Grade 2 以上)

		△	:体集団	디				ベースラ	イン	検査値	が基準	≛範囲P	内又は	欠測の	集団	べ	ースラ	インを	食査値/	が基準	範囲内	の集団	Ħ
		#	八件来也	Ц						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	ノープ <u>:</u>	2)		
	性・年齢調整 八ザード比 10 —————							性・年齢調整 ハザード比 10 —								性・年齢調整 ハザード比 10 -							
性・年齢調整	0.1	- -	Ť	Ť	Ť	ě	- •	1 — 0.1 —		1	ł	Ť	ł	ł	Ť	0.1		1	1	1	1	ł	<u>-</u>
ハザード比	0.01	2回目	3回目	4回目	508	6回目	708	0.01 —	108	2回目	3回目	408	5回目	6回目	708	0.01 -	108	201	308	408	5回目	6回目	708
	患者数 曝露群 499 対照群 2639			1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	356 1337	685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群	348 1065	672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
	調整ハザード比 0.18 (95% CI) (0.06-0.55) (0.35	0.37 0.24-0.57) (1	0.38 0.25-0.59) (I	0.37	調整八ザード比 (95% CI) (0.44	0.60	0.54 (0.23-1.26)	0.58	0.56	0.55	0.55	調整八ザード比 (95% CI)	0.40 (0.05-3.01)	0.52 (0.21-1.30)	0.46 (0.20-1.09)	0.50 (0.22-1.13)	0.48	0.47 (0.21-1.07)	0.47 (0.21-1.06)
	発現率 (/1000人月) 80	曝露群	——— 対	対照群				発現率 (/1000人月) 20	_ -	曝露群	-0-	対照群	0-		_	発現率 (/1000人月) 30	-	曝露群	——— 対	対照群			
	60 — 40 —							15		_	_	_	•			20							
発現率	20	-	•	•	•	-	•	5 . 0								= 10 = 0	•	_	•	_	•	-	•
	1回目 患者数 曝露群 499	2回目 921	3回目	4回目	5回目 1101	6回目	7回目 1122	患者数 曝露群	1回目	2回目 685	3回目 743	4回目 786	5回目 808	6回目 820	7回目 824	患者数 曝露群	1回目	2回目 672	3回目 729	4回目 772	5回目	6回目 806	7回目 810
	対照群 2639	2707	2746	2752	2764	2837	3082	対照群	1337	1369	1384	1386	1391	1426	1520	対照群	1065	1087	1100	1102	1107	1126	1199
	発現率 曝露群 18.24 対照群 57.49	20.90 58.64	19.93 59.42	19.74 59.48	20.60 59.65	20.94 59.31	20.82 61.53	発現率 曝露群 対照群	9.22 18.63	10.72 18.48		10.13 18.18		9.44 17.90	9.39 17.99	発現率 曝露群 対照群	9.48 22.20	10.89 21.99	9.58 21.73	10.29 21.61	9.85 21.57	9.58 21.35	9.53 21.51

アウトカム: AST 及び ALT 増加 (CTCAE Grade 3 以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	土件未凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢週整 八ザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10
性・年齢調整ハザード比			0.01 108 208 308 408 508 608 708
	患者故 眼露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 3082	事者数 曝露群 356 685 743 786 808 820 824 対照群 1337 1369 1384 1386 1391 1426 1520	患者数 曝露群 348 672 729 772 794 806 810 対照群 1065 1087 1100 1102 1107 1126 1199
	調整八ザード比 0.36 0.39 0.39 0.40 0.41 0.44 0.43 (95% CI) (0.11-1.16) (0.19-0.78) (0.21-0.74) (0.22-0.73) (0.22-0.75) (0.25-0.79) (0.24-0.75)	調整ハザード比 0.85 0.62 0.64 0.76 0.73 0.72 0.69 (95% CI) (0.11-6.62) (0.17-2.24) (0.20-2.03) (0.26-2.18) (0.25-2.10) (0.25-2.07) (0.24-1.95)	調整八ザード比 0.73 0.51 0.52 0.61 0.59 0.58 0.56 (95% CI) (0.09-5.70) (0.14-1.84) (0.16-1.64) (0.21-1.78) (0.20-1.72) (0.20-1.69) (0.20-1.61)
	発現率 (/1000人月) 40 30	発現率 (/1000人月) 10 8	発現率 (/1000人月) 20 ———
発現率	20	6 4 2 0	10 5
	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数曝露群 356 685 743 786 808 820 824	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝露群 18.24 11.72 10.90 11.22 11.59 12.16 12.09 対照群 28.56 29.96 29.92 30.15 30.03 29.65 31.27	対照群 1337 1369 1384 1386 1391 1426 1520 発現率曝露群 9.21 5.36 5.38 6.32 6.05 5.89 5.86 対照群 8.85 8.78 8.68 8.64 8.61 8.51 8.94	発現率 曝露群 9.48 5.44 5.47 6.42 6.15 5.98 5.95
	対場研 20.30 25.30 25.32 30.15 30.03 25.05 31.27	40.00 ב.00 האאניא באר 10.00 ב.000 האאניא	XJ 景報 11.02 10.52 10.79 10.73 10.71 10.60 11.15

アウトカム: ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 2 以上)

			4	:体集[티				ベースラ	テイン	検査値	が基準	華範囲	内又は	欠測の	集団	~	ースラ	インを	食査値	が基準	範囲内	の集団	Ħ
			1±	一件朱色	Ц						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	ノープ !	2)		
	性・年齢調整 ハザード比								性・年齢調整 ハザード比								性・年齢調整 ハザード比							
	10 —	т							10 -								10							
性・年齢調整	1 —			I	1	<u> </u>	1	_	1 -								1							
ハザード比	0.1		20日	30日	408	501	608	708	0.1 -	108	201	301	408	5回日	608	708	0.1	108	201	301	408	500	60日	70日
	AND THE PROPERTY AND THE	499 1639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	356 1337	685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群	348 1065	672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
	調整八ザード比 ((95% CI) (0.1).87 11-6.88) (1.48	1.30 (0.49-3.47) (1.23 0.46-3.29)	1.19 (0.45-3.17) (1.18 0.44-3.15) (1.24 0.46-3.30)	調整ハザード比 (95% CI)	算出不可	調整八ザード比 (95% CI)	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可						
	発現率 (/1000人月) [10 - 8 -	-	曝露群	- □- ^対	対照群				発現率 (/1000人月) 10	-	- 曝露群		対照群				発現率 (/1000人月) 10	-	曝露群	—□— 対	対照群			
発現率	6 = 4 = 2 =	<u>-</u>			-8	<u>.</u>	•	 8	6 4 2			-	-	•	• 	•	6 4 2		<u>_</u>		-	-	-	—
,-,-,-	0 =	1回目	2回目	3回目	4回目	-	6回目	7回目	- 0	101	2回目	-		5回目		7回目	. 0	10目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	患者数 曝露群 対照群	499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露郡 対照郡		685 1369	743 1384	786 1386	808 1391	820 1426	824 1520	患者数 曝露群 対照群		672 1087	729 1100	772 1102	794 1107	806 1126	810 1199
			6.48	5.92	5.59	5.32	5.18	5.15	発現率 曝露郡		3.56	4.03	3.79	3.63	3.53	3.51	発現率 曝露群		3.62	4.09	3.84	3.68	3.58	3.56
	対照群	4.55	4.50	4.83	4.80	4.78	4.72	4.49	対照郡	1.60	1.59	1.57	1.56	1.56	1.54	1.48	対照群	1.99	1.97	1.95	1.94	1.93	1.92	1.85

アウトカム: ALP、T-Bil 及び γ-GTP 増加(CTCAE Grade 3 以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主体集団	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 100 ——	性・年齢調整 性・年齢調整 パザード比 パザード比 10 10
性・年齢調整	10 1 0.1	1
ハザード比	0.01 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	$0.1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ $
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 356 685 743 786 808 820 824 患者数 曝露群 348 672 729 772 794 806 810 対照群 1337 1369 1384 1386 1391 1426 1520 対照群 1065 1087 1100 1102 1107 1126 1199
	調整八ザード比 14.25 1.36 1.10 1.07 1.04 1.03 1.08 (95% CI) (0.80 231.66) (0.12 15.43) (0.10 12.38) (0.10 11.19) (0.09 11.59) (0.09 11.49) (0.10 11.99)	調整ハザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可
	発現率 (/1000人月)	発現率 第規率 (/1000人月) →
	6 4 2	6 — 6 — 4 — 2 — 2 — 2 — 2 — — — — — — — — — —
発現率		0
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	•
	発現率 曝露群 6.02 1.29 0.99 0.93 0.89 0.86 0.86 対照群 0.82 0.82 0.80 0.80 0.80 0.79 0.75	

アウトカム: eGFR 低下 (60 未満)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主件集団	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 八ザード比 10
性・年齢調整	1	1 1 1 1 1	
ハザード比	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 308 533 593 622 645 650 651 対照群 1568 1621 1653 1655 1660 1719 1884	患者数 曝露群 303 527 586 615 638 643 644 対照群 1389 1436 1468 1470 1475 1527 1682
	調整ハザード比 0.78 0.81 0.79 0.79 0.79 0.80 0.79 (95% CI) (0.67-0.92) (0.73-0.91) (0.70-0.88) (0.71-0.88) (0.71-0.88) (0.71-0.89) (0.71-0.89)	調整八ザード比 0.79 0.84 0.86 0.87 0.87 0.89 0.85 (95% CI) (0.42-1.46) (0.59-1.20) (0.62-1.19) (0.64-1.20) (0.63-1.19) (0.65-1.21) (0.63-1.16)	調整/\ザードは、0.75 0.79 0.81 0.82 0.81 0.83 0.81 (95% CI) (0.40-1.39) (0.55-1.13) (0.58-1.12) (0.60-1.13) (0.60-1.11) (0.61-1.14) (0.60-1.11)
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月) 200
	1500	150	150
発現率	500	50	50
光光平	0 108 208 308 408 508 608 708	0 108 208 308 408 508 608 708	- 0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	患者数 曝露群 308 533 593 622 645 650 651	患者数 曝露群 303 527 586 615 638 643 644
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	対照群 1568 1621 1653 1655 1660 1719 1884	対照群 1389 1436 1468 1470 1475 1527 1682
	発現率 曝露群 1418.27 713.93 604.77 607.11 598.16 600.96 602.66 対照群 829.74 833.61 825.36 821.02 821.94 821.39 834.66	発現率 曝露群 107.45 90.00 89.16 90.94 89.41 90.60 90.41 対照群 92.20 94.08 93.83 92.99 92.55 92.03 94.99	発現率 曝露群 108.35 90.59 89.86 91.62 90.19 91.37 91.17 対照群 102.80 104.82 104.39 103.35 102.88 102.38 103.92

アウトカム: eGFR 低下(30 未満)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団	
	主件朱凹	(サブグループ 1) (サブグループ 2)	
	性・年齢調整 バザード比 10	性・年齢調整 性・年齢調整 パザード比 パザード比 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
性・年齢調整	1 —	1	
ハザード比	0.1 108 208 308 408 508 608 708	- 0.1 - 0.1 - 0.1 - 10H 20H 30H 40H 50H 60H 70H - 0.1 - 10H 20H 30H 40H 50H 60H 70H	
	患者数 嗅露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 308 533 593 622 645 650 651 患者数 曝露群 303 527 586 615 638 643 644 対照群 1568 1621 1653 1655 1660 1719 1884 対照群 1389 1436 1468 1470 1475 1527 168	
	調整八ザード比 0.32 0.30 0.28 0.29 0.30 0.31 0.31 (95% CI) (0.20-0.51) (0.21-0.41) (0.21-0.39) (0.21-0.39) (0.22-0.40) (0.23-0.41) (0.24-0.42)	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可	不可
	発現率 (/1000人月)	発現率 発現率 (/1000人月) 20 (/1000人月) 20 ###################################	
	150	15 15 15 10 10 10	
発現率	50 0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	, 5 5 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122		
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝霧群 117.73 52.16 43.89 44.34 45.90 46.57 47.19		
	対照群 177.40 178.91 177.43 176.71 176.88 176.30 177.04		

アウトカム: SCr 上昇(KDIGO 診療ガイドライン* 急性腎障害病期 1 参考)

		全体集団								テイン	検査値	が基準	範囲	り又は	欠測の	集団	~:	ースラ	インを	食査値/	が基準	範囲内	の集団	Ħ
			3	半条以	П						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	/一プ 2	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10 ——								性・年齢調整 ハザード比 10 —								性・年齢調整 ハザード比 10							
性・年齢調整ハザード比	0.1 —		2回目	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	₹ 4回目	· 5回目	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- ₹	1 - 0.1 -	10目	2回目	I 3回目	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	I 5回目	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7回目	0.1	10目	2回目	3回目	- I 4回目	5回目	- I 6回目	7回目
	AND HIS AND HI	499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	308 1568	533 1621	593 1653	622 1655	645 1660	650 1719	651 1884	患者数 曝露群 対照群	303 1389	527 1436	586 1468	615 1470	638 1475	643 1527	644 1682
		0.31	0.29 (0.19-0.45) (0.28 0.19-0.41) (0.28 0.19-0.41) (0.30 (0.21-0.43) (0.30 0.21-0.42)	調整八ザード比 (95% CI)	0.43	0.33	0.33 (0.17-0.64)	0.31 (0.16-0.60)	0.35	0.37 (0.21-0.67)	0.36 (0.20-0.64)	調整八ザード比 (95% CI)	0.41 (0.13-1.30)	0.31 (0.15-0.65)	0.31 (0.16-0.60)	0.29 (0.15-0.56)	0.33 (0.18-0.61)	0.35 (0.19-0.63)	0.34 (0.19-0.62)
	発現率 (/1000人月) [200 -	-	- 曝露群	—□— 対	対照群				発現率 (/1000人月) 60	-	曝露群	- ³	対照群				発現率 (/1000人月) 60	_ -	曝露群		照群			
	150 = 100 =							<u></u> -	40								40	_						
発現率	50 = 0 =	•	•		-	•	•	-	= 20 = 0		•		-	_		•	20		•	-55	-	_		
	患者数 曝露群	1回目 499	2回目 921	3回目	4回目 1066	5回目 1101	6回目	7回目 1122	患者数 曝露群	1回目 308	2回目 533	3回目 593	4回目 622	5 回目 645	6回目 650	7回目 651	患者数 曝露群	1回目 303	2回目 527	3回目	4回目 615	5回目	6回目	7回目 644
	対照群			2746	2752	2764	2837	3082	対照群		1621	1653	1655	1660	1719	1884	対照群		1436	1468	1470	1475	1527	1682
	発現率 曝露群 対照群		30.08 8 109.13	27.90 108.29		29.57 107.56		30.37 111.87	発現率 曝露群 対照群		17.55 49.57			18.25 49.40		19.30 51.22	発現率 曝露群 対照群	28.85	17.66 55.05		16.15 54.99	18.40 54.75	19.50 54.83	19.46 55.25

^{*} 急性腎障害のための KDIGO(Kidney Disease Improving Global Outcomes)診療ガイドライン

アウトカム: SCr 上昇 (KDIGO 診療ガイドライン* 急性腎障害病期 3 参考)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主件未凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10 —————	性・年齢調整 バザード比 10 —————	性・年齢調整 ハザード比 10 ————————————————————————————————————
性・年齢調整		1	1
ハザード比	0.01 10日 20日 30日 40日 50日 60日 70日 患者数 猥蠢群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	0.1 1回日 2回日 3回日 4回日 5回日 6回日 7回日 患者数 曝露群 308 533 593 622 645 650 651	0.1
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	対照群 1568 1621 1653 1655 1660 1719 1884	対照群 1389 1436 1468 1470 1475 1527 1682
	調整八ザード比 0.15 0.15 0.13 0.12 0.11 0.11 0.11 (95% CI) (0.04-0.59) (0.06-0.37) (0.05-0.31) (0.05-0.29) (0.05-0.28) (0.05-0.28) (0.05-0.28)	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可
	発現率 (/1000人月) 50 40 30 20	発現率 (/1000人月) 10 8 6 4	発現率 (/1000人月) 20 15 10 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
発現率	10 10 20 30 40 50 60 70	2 0 108 208 308 408 508 608 708	5 0 108 208 308 408 508 608 708
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	患者数 曝露群 308 533 593 622 645 650 651	患者数 曝露群 303 527 586 615 638 643 644
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝露群 12.09 6.49 4.94 4.67 4.44 4.33 4.30	対照群 1568 1621 1653 1655 1660 1719 1884 発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	対照群 1389 1436 1468 1470 1475 1527 1682 発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00
	対照群 42.57 42.97 43.15 43.30 43.12 43.39 44.33	対照群 9.11 9.00 9.52 9.44 9.40 9.27 9.39	対照群 10.26 10.12 10.69 10.58 10.54 10.41 10.50

^{*} 急性腎障害のための KDIGO(Kidney Disease Improving Global Outcomes)診療ガイドライン

アウトカム:白血球減少 (CTCAE Grade 2 以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主 件 集 凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 - 10	性・年齢調整 ハザード比 10
性・年齢調整	1		
ハザード比	0.1 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70	0.1 10日 20日 30日 40日 50日 60日 70日	0.1 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目
	患者数 環露群 499 921 1013 1066 1101 1117 11 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 30	患者数 曝露群 206 340 372 393 400 406 407 対照群 819 840 852 854 855 880 969	患者数 曝露群 128 234 257 277 283 288 288 対照群 480 489 496 497 498 505 560
	調整八ザード比 3.12 3.07 2.86 2.86 2.95 2.97 2.* (95% CI) (2.41-4.04) (2.55-3.71) (2.39-3.43) (2.39-3.42) (2.47-3.52) (2.50-3.54) (2.51-3.52)	調整/ザード比 2.74 2.13 1.71 1.84 1.85 1.76 1.81 (95% CI) (1.22-6.15) (1.17-3.90) (0.94-3.10) (1.03-3.26) (1.05-3.27) (1.00-3.09) (1.05-3.11)	調整八ザード比 3.48 2.21 1.73 1.94 1.95 1.91 1.84 (95% CI) (1.33-9.10) (1.05-4.65) (0.83-3.58) (0.97-3.88) (0.98-3.86) (0.96-3.79) (0.96-3.54)
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月) 200 ——— 曝露群 —□— 対照群	発現率 (/1000人月) 200 ———
	400	150	150
発現率	200	50 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 108 208 308 408 508 608 708
		III IIIII ZUIDI SUIDI HUIDI SUIDI SUIDI FUIDI 22 患者数曝露群 206 340 372 393 400 406 407	期間 2回日 3回日 4回日 3回日 6回日 7回日 患者数曝露群 128 234 257 277 283 288 288
		82 対照群 819 840 852 854 855 880 969	対照群 480 489 496 497 498 505 560
	発現率 曝露群 575.22 327.89 282.19 280.76 286.78 290.14 2 対照群 99.21 100.43 100.59 99.94 99.48 100.79 1		発現率 曝露群 149.82 74.55 59.92 67.37 66.83 65.30 68.17 対照群 35.23 34.94 34.37 34.11 34.07 33.86 36.80

アウトカム:白血球減少(CTCAE Grade 3 以上)

			△	体集団	티				ベースラ	イン	検査値	が基準	華範囲	内又は	欠測の	集団	~~	ースラ	イン検	全值 /	が基準	範囲内	の集団	Ħ
			:±	一条	Ц						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	/一プ ′	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10 -								性・年齢調整 ハザード比 100 –								性・年齢調整 ハザード比 100							
性・年齢調整	1 =	<u>+</u>	<u> </u>	•	-1	•	•	- •	10 =	-	1	1	ł	ł	ł	<u></u>	10		-	-	-	-	-	<u> </u>
ハザード比	0.1 –	108	20日	30目		508		708		10目	20日	30日	40日	501	60日	70日	0.1	108	20目	30日	40日	508	60日	708
	患者数 曝露群 対照群	499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	206 819	340 840	372 852	393 854	400 855	406 880	407 969	患者数 曝露群 対照群	128 480	234 489	257 496	277 497	283 498	288 505	288 560
	調整ハザード比 (95% CI)	3.78 (2.41-5.93)	4.56 (3.34-6.23) (4.51 3.35-6.08) (4.66 3.48-6.25) (4.83 (3.61-6.45)	4.85 (3.65-6.44) (5.01 3.78-6.64)	調整八ザード比 (95% CI) (8.61 2.25-33.00)	5.53 (1.89-16.19)	4.19 (1.43-12.25)	4.70 (1.65-13.34)	4.53 (1.60-12.86)	4.46 (1.57-12.67)	3.97 (1.50-10.52)	調整八ザード比 (95% CI)	7.28 (1.58-33.51)	4.50 (1.32-15.36)	3.22 (0.94-10.99)	3.81 (1.17-12.38)	3.65 (1.13-11.87)	3.58 (1.10-11.62)	2.94 (0.98-8.77)
	発現率 (/1000人月) 200	-	- 曝露群	— □— ¾	対照群				発現率 (/1000人月) - 80		曝露群	 ;	対照群				発現率 (/1000人月) 80	<u> </u>	曝露群	——— 対	照群			
	150 100		•	•	-	-	•	•	60 40	_	\ <u></u>	•	-	•	•		60 40			•	_	•	-	
発現率	50 0	106	20目	30目	40目	 5回目			= 20	101		30目	 4回目	 5回目	 6回目		0	10目	2回目	3回目		5回目	6回目	一 0 7回目
	患者数 曝露郡		921	1013	1066	1101	1117	1122	患者数 曝露群		340	372	393	400	406	407	患者数 曝露群	128	234	257	277	283	288	288
	対照郡 発現率 曝露郡			2746 124.61	2752 127.94	2764 131.18	2837 134.67	3082 133.98	対照群 発現率 曝露群		840 37.02	852 30.14	854 33.55	855 32.01	880 31.35	969 31.14	対照群 発現率 曝露群		489 39.69	496 31.64	497 36.93	498 34.68	505 33.90	560 33.60
	対照郡	¥ 28.60	28.30	28.28	28.10	27.98	28.85	28.19	対照群	6.79	6.73	6.62	6.59	6.56	6.49	7.42	対照群	9.18	9.11	8.96	8.90	8.89	8.83	10.60

アウトカム:好中球減少(CTCAE Grade 2 以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の	集団
	土净朱四	(サブグループ 1) (サブグループ 2)	
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 性・年齢調整 パザード比 パザード比 10	
性・年齢調整	1		
ハザード比	0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 由若於順義群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122		回目 7回目
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	AD THE PART OF THE	505 560
	調整八ザード比 2.53 2.82 2.66 2.71 2.81 2.82 2.90 (95% CI) (1.92-3.34) (2.33-3.40) (2.22-3.19) (2.27-3.23) (2.36-3.35) (2.37-3.35) (2.45-3.44)		.91 0.91 5-1.49) (0.56-1.49)
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)	
	400	150	
発現率	200	50 0 0 0	-
	0	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6	5回目 7回目 288 288
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	505 560
	発現率 曝露群 446.34 306.32 272.01 275.01 283.65 284.36 282.87 対照群 102.99 103.71 103.78 103.14 102.68 103.56 101.56		90.54 89.71 99.08 99.34

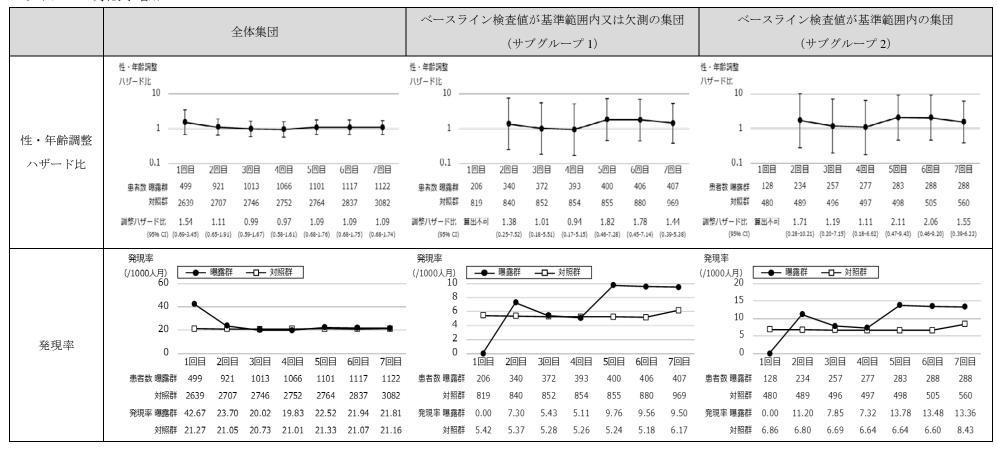
アウトカム:好中球減少(CTCAE Grade 3 以上)

			△	体集団	티				ベースラ	ライン	検査値	び基準	範囲	り又は	欠測の	集団	~	ースラ	イン核	食査値を	が基準	範囲内	の集団	Ħ
			_±	八件朱白	រា						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	/一プ 2	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10 —								性・年齢調整 ハザード比 10 -								性・年齢調整 ハザード比 10	т						
性・年齢調整	1 —	<u> </u>	- <u>ŧ</u>	-ţ	•	•	-	- •	1 -	<u></u>	+	1	1	1	1		1	<u></u>	1	1	1	1	1	
ハザード比		.OB	2回目	3回目				7回目		10目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1	10目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	251130 4398111	499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	206 819	340 840	372 852	393 854	400 855	406 880	407 969	患者数 暖露群 対照群	128 480	234 489	257 496	277 497	283 498	288 505	288 560
	調整ハザード比 : (95% CI) (2.2	3.27 21-4.84) (3.70 (2.83-4.84) (3.51 2.72-4.54) (3.62 2.81-4.66) (3.82 2.99 4.90) (3	3.83 3.00-4.89) (3.99 3.13-5.08)	調整八ザード比 (95% CI) (2.62 (1.03-6.62)	1.60 (0.76·3.36)	1.45 (0.72·2.94)	1.58 (0.80-3.11)	1.63 (0.84-3.16)	1.61 (0.83-3.13)	1.64 (0.85-3.14)	調整ハザード比 (95% CI)	3.08 (1.19-7.97)	1.74 (0.81-3.76)	1.50 (0.72-3.11)	1.62 (0.80-3.27)	1.64 (0.82-3.27)	1.61 (0.81-3.23)	1.58 (0.80-3.13)
	発現率 (/1000人月) [300 -	-	曝露群	—□ — Ż	対照群				発現率 (/1000人月) 100	-	- 曝露群		対照群				発現率 (/1000人月) 200	-	曝露群	— □— 対	対照群			
	200 -	•	•	•	-	_	-	_	80 60 40								150 100							
発現率	100 -	108		 3@目	408	 5回目	 6回目		20	108	201	308	40目	501	601	708	50	108	201	30目	40月	501	601	708
	患者数 曝露群		921	1013	1066	1101	1117	1122	患者数 曝露群		340	372	393	400	406	407	患者数 曝露群		234	257	277	283	288	288
			2707	2746	2752	2764	2837	3082	対照群		840	852	854	855	880	969	対照郡		489	496	497	498	505	560
	発現率 曝露群 対照群					42.26				92.37				42.02 25.34	41.14 25.04	40.87 25.09	発現率 曝露群 対照群		62.85 37.29	55.91 36.69	59.86 36.40	59.65 36.36	58.29 36.13	57.77 36.76

アウトカム:好中球減少(CTCAE Grade 4)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	土쒸未凹	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比	性・年齢調整 性・年齢調整 パザード比 パザード比
	10 1 1 1 1	
性•年齢調整	1	
ハザード比	0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目	- 0.1 - 0.1
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 眼露群 206 340 372 393 400 406 407 患者数 陽露群 128 234 257 277 283 288 対照群 819 840 852 854 855 880 969 対照群 480 489 496 497 498 505 560
	調整八ザード比 4.32 4.81 4.75 5.01 5.51 5.70 6.04 (95% CI) (2.30 8.10) (3.14 7.30) (3.15 7.16) (3.35 7.51) (3.71 8.19) (3.84 8.45) (4.07 8.96)	調整八ザード比 5.00 2.74 2.09 2.44 2.33 2.30 2.62 調整八ザード比 4.80 2.49 1.82 2.10 1.97 1.93 2.00 (95% CI) (0.89 28.20) (0.69 10.97) (0.52 8.37) (0.66 9.09) (0.53 8.68) (0.62 8.58) (0.73 9.40) (95% CI) (0.89 -27.17) (0.82 -7.27) (0.85 -7.27) (0.55 -
	発現率 (/1000人月)	発現率
	80	30 40
発現率	40 20 0 108 208 308 408 508 608 708	
	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝露群 91.92 71.01 66.46 69.56 75.86 76.70 76.29	
	対照群 14.15 14.42 14.20 14.11 14.05 13.88 13.19	

アウトカム: 好酸球増加



アウトカム:リンパ球減少(CTCAE Grade 2以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	土冲朱凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 八ザード比 10 ————	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10
性・年齢調整	1		
ハザード比	0.1 1回日 2回日 3回日 4回日 5回日 6回日 7回日 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	0.1 1回日 2回日 3回日 4回日 5回日 6回日 7回日 患者数 爆蒸群 206 340 372 393 400 406 407	0.1 10日 20日 30日 40日 50日 60日 70日 患者数 曝露群 128 234 257 277 283 288 288
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	対照群 819 840 852 854 855 880 969	対照群 480 489 496 497 498 505 560
	調整八ザード比 0.56 0.61 0.60 0.62 0.63 0.63 0.63 (95% CI) (0.46-0.68) (0.54-0.70) (0.53-0.68) (0.55-0.69) (0.56-0.71) (0.57-0.71) (0.56-0.71)	調整/ザード比 1.00 0.79 0.67 0.82 0.84 0.81 0.82 (95% CI) (0.50-2.01) (0.49-1.28) (0.42-1.07) (0.54-1.24) (0.56-1.27) (0.54-1.22) (0.55-1.22)	調整八ザード比 1.29 0.92 0.75 0.90 0.92 0.90 0.88 (95% CI) (0.63-2.62) (0.55-1.52) (0.46-1.21) (0.58-1.41) (0.59-1.41) (0.58-1.39) (0.58-1.35)
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)
	800	150	200
発現率	200	50	100
光光平	0 - 108 208 308 408 508 608 708	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 206 340 372 393 400 406 407 対照群 819 840 852 854 855 880 969	患者数曝露群 128 234 257 277 283 288 288 対照群 480 489 496 497 498 505 560
	発現率 曝露群 969.92 481.14 411.26 421.47 433.62 435.49 435.48	発現率 曝露群 141.64 82.63 69.43 84.23 85.68 83.86 85.85	
	対照群 806.24 816.05 813.96 811.08 812.65 825.00 851.91	対照群 103.19 102.19 100.45 99.95 99.50 101.14 103.2	4 対照群 137.51 136.29 133.96 132.86 132.70 131.82 138.11

アウトカム:リンパ球減少(CTCAE Grade 3 以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主件集団	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10
性・年齢調整	1		1
ハザード比	0.1 104 204 304 404 504 604 704	0.1	0.1 108 208 308 408 508 608 708
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 206 340 372 393 400 406 407 対照群 819 840 852 854 855 880 969	患者数 曝露群 128 234 257 277 283 288 288 対照群 480 489 496 497 498 505 560
	調整八ザード比 0.52 0.66 0.69 0.71 0.75 0.76 0.76 (95% CI) (0.39-0.69) (0.55-0.79) (0.58-0.81) (0.60-0.83) (0.64-0.88) (0.65-0.88) (0.65-0.88)	調整八ザード比 1.04 0.87 0.72 0.86 0.84 0.77 0.81 (95% CI) (0.37-2.97) (0.42-1.78) (0.36-1.45) (0.45-1.63) (0.44-1.58) (0.41-1.46) (0.44-1.50)	調整八ザード比 1.43 1.13 0.91 1.07 1.02 1.00 1.02 (95% CI) (0.49-4.21) (0.53-2.42) (0.43-1.89) (0.54-2.11) (0.52-2.02) (0.51-1.98) (0.53-1.96)
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月) 80 —— 曝露群 —□— 対照群	発現率 (/1000人月)
	200	60 40 20	80 60 8 8 8 8
発現率	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	0 108 208 308 408 508 608 708	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 206 340 372 393 400 406 407対照群 819 840 852 854 855 880 969	患者数 曝露群 128 234 257 277 283 288 288 対照群 480 489 496 497 498 505 560
	発現率 曝露群 349.31 213.76 196.00 202.87 214.03 217.75 218.68 対照群 315.06 321.11 320.37 318.87 319.72 325.05 332.47	発現率 曝露群 61.40 40.64 32.86 38.70 36.93 36.17 38.33 対照群 41.64 41.25 40.58 40.39 40.21 42.39 43.04	

アウトカム: ヘモグロビン低下 (CTCAE Grade 2以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	土冲未凹	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 性・年齢調整 バザード比
性・年齢調整	1 —	
ハザード比	0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目	0.01 0.01 0.01 0.01 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 185 330 369 380 392 394 395 患者数 曝露群 180 324 362 373 385 387 388 対照群 1226 1261 1281 1283 1289 1318 1441 対照群 1047 1076 1096 1098 1104 1126 1239
	調整八ザード比 1.11 0.96 0.91 0.94 0.97 0.99 0.99 (95% CI) (0.88-1.39) (0.81-1.12) (0.78-1.06) (0.81-1.10) (0.84-1.12) (0.86-1.14) (0.86-1.14)	調整八ザード比 0.37 0.25 0.18 0.17 0.17 0.16 0.15 調整八ザード比 0.36 0.24 0.18 0.17 0.16 0.16 0.15 (95% CI) (0.05-2.68) (0.08-0.80) (0.08-0.80) (0.06-0.58) (0.05-0.53) (0.05-0.53) (0.05-0.52) (0.05-0.47)
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)
	600	40 40
発現率	200	20
76 76 1	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	- 0
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 185 330 369 380 392 394 395 患者数 曝露群 180 324 362 373 385 387 388 対照群 1226 1261 1281 1283 1289 1318 1441 対照群 1047 1076 1096 1098 1104 1126 1239
	発現率 曝露群 641.10 302.63 257.01 267.83 273.04 279.03 278.88 対照群 313.58 313.86 310.99 309.93 309.56 310.74 314.86	

アウトカム: ヘモグロビン低下 (CTCAE Grade 3 以上)

			会	体集団	ı				ベースラ	ライン	検査値	が基準	準範囲	内又は	:欠測Œ	集団	ベ	ースラ	インを	倹査値	が基準	範囲内	の集団	Ħ
			土	平 未已	1						(サ	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	レープ	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10 ——								性・年齢調整 ハザード比 10 =								性・年齢調整 ハザード比 10 -							
性・年齢調整	1 —		•	•	•	•	•	•	1 =								1 -							
ハザード比	0.1	回目 2	回目 3		108	5回目	6回目	708	0.1 -	108	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1	108	2回目	3回目	4回目	5回目	60目	70目
	患者数 曝露群 4 対照群 26					1101 2764		1122 3082	患者数 曝露群 対照群	185 1226	330 1261	369 1281	380 1283	392 1289	394 1318	395 1441	患者数 曝露群 対照群	180 1047	324 1076	362 1096	373 1098	385 1104	387 1126	388 1239
	調整八ザード比 0.				0.84			0.93		算出不可	算出不可	算出不可		算出不可		算出不可	調整八ザード比	算出不可	算出不可	算出不可	算出不可			算出不可
	発現率 (/1000人月) 200	—— □	暴露群	—□— 対	照群				発現率 (/1000人月) 10	-	- 曝露群	-0-	対照群]			発現率 (/1000人月) 10	-	· 曝露群	 ;	対照群			
	150 — 100 —	~	_				-	 -	8 6 4					0-			= 8 = 6 - 4			()				
発現率	50 — 0 —	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	2 0	10	201	306	406	50	606	70目	2 0	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	患者数 曝露群	499	921	1013	1066	1101	1117	1122	患者数 曝露郡	¥ 185	330	369	380	392	394	395	患者数 曝露群	1 80	324	362	373	385	387	388
		2639	2707	2746	2752	2764	2837	3082	対照郡								対照郡		1076		1098	1104	1126	1239
	発現率 曝露群 1 対照群		68.86 89.66	67.04 88.68	71.24 88.55	76.48 88.17	76.47 87.86	76.05 86.98	発現率 曝露器 対照器								発現率 曝露群 対照郡		0.00 8.33	0.00 8.19	0.00 8.12	0.00 8.09	0.00 8.00	0.00 9.46

アウトカム:血小板数減少(CTCAE Grade 2以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主件集団	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)
	性・年齢調整 八ザード比 10 —————	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10
性・年齢調整	1		
ハザード比	0.1 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	0.1 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	0.1 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	魚者数 曝露群 306 549 611 640 658 666 670 対照群 1676 1725 1757 1761 1770 1825 1997	患者数 噪露群 301 543 604 633 651 659 663 対照群 1497 1534 1563 1567 1576 1616 1762
	調整八ザード比 2.19 1.88 1.84 1.93 1.96 2.00 2.01 (95% CI) (1.61-2.98) (1.50-2.37) (1.48-2.29) (1.56-2.38) (1.60-2.42) (1.63-2.46) (1.64-2.45)	調整八ザード比 3.26 2.26 2.12 2.09 2.09 2.14 1.95 (95% CI) (1.32-8.05) (1.23-4.17) (1.21-3.72) (1.19-3.64) (1.22-3.58) (1.25-3.65) (1.16-3.28)	調整八ザード比 3.17 2.16 2.01 1.98 1.98 2.03 1.84 (95% CI) (1.28-7.86) (1.17-4.01) (1.14-3.55) (1.13-3.48) (1.15-3.41) (1.19-3.48) (1.09-3.11)
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月) → 曝露群 → 対照群	発現率 (/1000人月)
	300	60 40	60 40
発現率		20 0 0 0 0 0 0 0	0
	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 306 549 611 640 658 666 670	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数曝露群 301 543 604 633 651 659 663
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝露群 359.66 167.38 149.28 155.62 157.84 160.89 160.05	対照群 1676 1725 1757 1761 1770 1825 1997 発現率 曝露群 65.20 39.22 37.01 36.37 37.71 38.33 38.09	対照群 1497 1534 1563 1567 1576 1616 1762 発現率 曝露群 65.81 39.48 37.29 36.63 38.02 38.65 38.39
	対照群 86.12 85.67 85.59 85.03 85.09 86.12 87.07	対照群 17.14 16.93 17.27 17.13 17.67 17.42 18.85	

アウトカム:血小板数減少(CTCAE Grade 3 以上)

			△ /	体集団	1				ベースラ	イン	検査値	が基準	華 範囲 P	内又は	欠測の	集団	ベ	ースラ	イン検	全直 位	が基準	範囲内	の集団	Ħ
			生1	半 果也	1						(サ)	ブグル	ープ 1)					(サ	ブグル	/一プ /	2)		
	性・年齢調整 ハザード比 10								性・年齢調整 ハザード比								性・年齢調整 ハザード比							
	1		-	1	•	•	•	- ₹	10 —		1	1	1	1	-	1	10		1	I	1	I	1	1
性・年齢調整																								
ハザード比	0.1	目 2回	1目 3	回目 4	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1 —	108	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1	108	2回日	3回目	4回目	5回目	6回目	7回日
	患者数 曝露群 499 対照群 263							1122 3082	患者数 曝露群 対照群	306 1676	549 1725	611 1757	640 1761	658 1770	666 1825	670 1997	患者数 曝露群 対照群	301 1497	543 1534	604 1563	633 1567	651 1576	659 1616	663 1762
	調整ハザード比 2.2 (95% CI) (1.45-3							2.53 .94·3.28)	調整八ザード比 (95% CI) (1	3.94 .08-14.30)	3.19 (1.40-7.23)	3.26 (1.53-6.98)	3.27 (1.55-6.93)	3.09	3.05 (1.48-6.29)	2.56 (1.29·5.07)	調整八ザード比 (95% CI)	3.65 (1.00-13.24)	2.94 (1.30-6.67)	2.99 (1.40-6.38)	3.00 (1.42-6.35)	2.82 (1.37-5.82)	2.79 (1.35-5.74)	2.34 (1.18-4.64)
	発現率 (/1000人月) <u>-</u> 200 <u>-</u>	-● 曝	露群	—□— 対	照群				発現率 (/1000人月) 40	-	- 曝露群	-0-	対照群				発現率 (/1000人月) 40	-	曝露群	— □— ẋ	対照群			
	150 — 100 —		-		•	•	•	_	30 20	_	•	•	•	-	•	-	30 20	_	\	•	•	-	•	•
発現率	50 — 0 —			308	408	 500 E			- 10 - 0	108	201	308	408		 60	O	- 10 - 0	108	2回目	3回目	—O— 4回目	 5回目		7 0=
			921	1013	1066	1101	1117	1122	患者数 曝露群		2凹日 549	611	4四日	658	666 666	670	患者数 曝露		543	604	633	651	659	663
	対照群 2	2639	2707	2746	2752	2764	2837	3082	対照群		1725	1757	1761	1770		1997	対照		1534	1563	1567	1576	1616	1762
	発現率 曝露群 17 対照群 4			94.27 42.75	101.11 42.48		102.50 43.81				25.17 7.77	7.63	25.13 7.57	25.47 8.16		24.72 9.37	発現率 曝露標 対照標		25.34 8.67	25.26 8.52	25.31 8.44	25.68 9.11	25.08 9.00	24.91 10.52

アウトカム:汎血球減少

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主神朱四	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
性・年齢調整	性・年齢調整 ハザード比 10 1	性・年齢調整 パザード比 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1
ハザード比	の.1 1回日 2回日 3回日 4回日 5回日 6回日 7回日 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 調整八ザード比 3.01 4.19 4.64 4.89 5.00 5.21 5.02 (95% CI) (1.61-5.62) (2.80-6.26) (3.18-6.78) (3.37-7.10) (3.46-7.23) (3.61-7.51) (3.52-7.16)	0.1 10日 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 76 123 142 147 149 151 152 患者数 曝露群 46 82 96 101 103 105 105 対照群 366 379 383 383 383 394 435 対照群 142 147 150 150 150 150 168 調整パザード比 算出不可 算出不可
発現率	発現率 (/1000人月) 80 60 40 20 0 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝露群 86.58 74.13 76.21 80.00 81.05 82.63 82.19 対照群 17.53 17.35 17.09 16.98 16.91 16.69 17.39	2 患者数 曝露群 76 123 142 147 149 151 152 患者数 曝露群 46 82 96 101 103 105 105 2 対照群 366 379 383 383 384 435 対照群 142 147 150 150 150 150 168 9 発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00

アウトカム: SP-A 上昇

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主件来凹	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 性・年齢調整 バザード比 バザード比 10 10
性・年齢調整	0.1	0.1
ハザード比		- 0.01 - 0.1
	患者数 碾露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 - 銀露群 484 894 984 1032 1067 1082 1086 患者数 - 眼露群 0 0 0 <10 <10 <10 <10 <10 対照群 2529 2593 2632 2638 2649 2722 2958 対照群 0 0 0 0 0 0 0 0
	調整八ザード比 算出不可 0.08 0.13 0.12 0.12 0.11 0.18 (95% CI) (0.01-0.57) (0.03-0.54) (0.03-0.51) (0.03-0.48) (0.03-0.47) (0.05-0.56)	調整八ザード比 算出不可 0.25 0.20 0.19 0.18 0.17 0.36 調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可
	発現率 (/1000人月) 20 15	発現率 (/1000人月) →
発現率	10	
32321	0 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	
	発現率 曝露群 0.00 1.29 1.97 1.86 1.77 1.73 2.57 対照群 17.09 16.92 16.66 16.56 16.89 17.07 16.63	

^{*}MID-NET®の公表基準に基づき 10 例未満の集計値が特定できないようにマスクしている。

アウトカム: SP-D 上昇

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主件朱凹	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10 —————	性・年齢調整 代・年齢調整 パザード比 10 10
性・年齢調整	0.1	0.1
ハザード比	0.01 108 208 308 408 508 608 708	0.01
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	- 患者数 曝露群 484 894 984 1032 1067 1082 1086 患者数 曝露群 0 0 0 <10 <10 <10 <10 対照群 2529 2593 2632 2638 2649 2722 2958 対照群 0 0 0 0 0 0 0
	凋整ハザード比 0.21 0.37 0.36 0.34 0.32 0.32 0.35 (95% CI) (0.03-1.51) (0.14-0.92) (0.15-0.85) (0.15-0.81) (0.14-0.76) (0.14-0.75) (0.16-0.78)	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可
	発現率 (/1000人月) 20 □ □ □ 対照群 15	発現率 第規率 (/1000人月) →
TV-VIII who	10 5	
発現率	0 108 208 308 408 508 608 708	
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	
	発現率 曝露群 6.01 6.49 5.93 5.60 5.33 5.19 6.02	
	対照群 18.36 18.17 17.89 17.78 18.11 17.88 18.90	90 対照群 5.19 5.14 5.06 5.03 5.01 4.94 5.09 対照群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00

^{*} MID-NET®の公表基準に基づき 10 例未満の集計値が特定できないようにマスクしている。

アウトカム: KL-6 上昇

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団							
	主件朱凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)							
	性・年齢調整 八ザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10							
性・年齢調整			1							
ハザード比	0.1 108 208 308 408 508 608 708		0.1 108 208 308 408 508 608 708							
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 484 894 984 1032 1067 1082 1086 対照群 2529 2593 2632 2638 2649 2722 2958	患者数							
	調整八ザード比 0.62 0.67 0.59 0.59 0.59 0.61 0.64 (95% CI) (0.29-1.34) (0.41-1.08) (0.37-0.95) (0.37-0.94) (0.37-0.93) (0.37-0.95) (0.41-0.99)	調整八ザード比 1.04 0.78 0.62 0.59 0.57 0.67 0.82 (95% CI) (0.24-4.45) (0.29-2.06) (0.23-1.64) (0.22-1.55) (0.21-1.50) (0.27-1.67) (0.35-1.94)	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可							
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)							
	40	15	_ 8							
発現率	10	108 208 308 408 508 608 708	2 0 10月 20月 30月 40月 50月 60月 70月							
	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 484 894 984 1032 1067 1082 1086	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数曝露群 0 0 0 <10 <10 <10 <10							
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	対照群 2529 2593 2632 2638 2649 2722 2958	対照群 0 0 0 0 0 0 0							
	発現率 曝露群 42.71 26.18 20.98 20.75 20.65 20.99 21.75	発現率 曝露群 12.42 6.66 5.08 4.79 4.57 5.35 6.21	発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00							
	対照群 39.08 39.95 39.34 39.09 39.34 38.84 38.84	対照群 9.11 9.02 8.89 8.83 8.79 8.68 8.25	対照群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00							

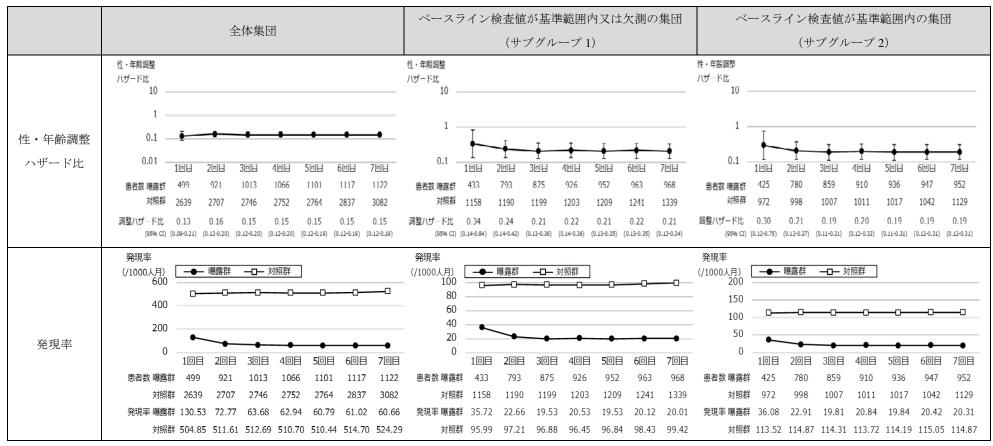
^{*} MID-NET®の公表基準に基づき 10 例未満の集計値が特定できないようにマスクしている。

アウトカム: SP-A、SP-D 又は KL-6 上昇

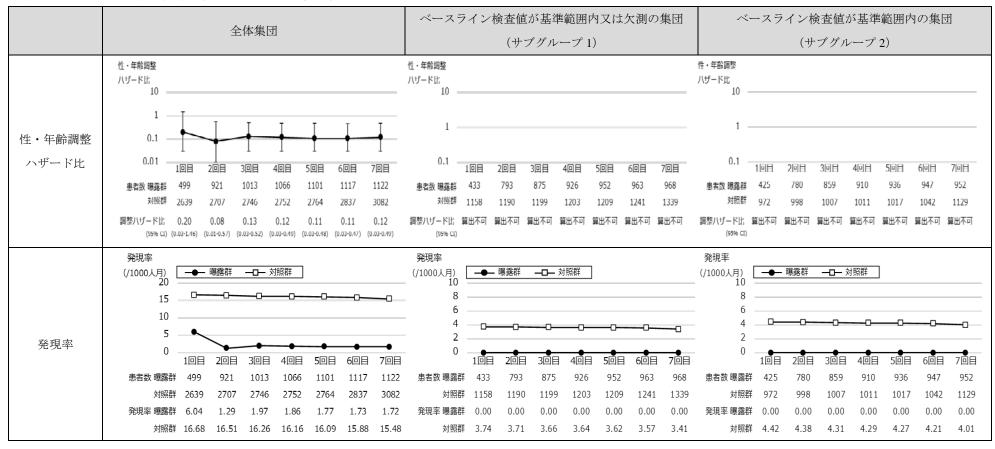
	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団							
	主件来凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)							
	性・年齢調整 八ザード比 10 ————	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10 —————							
性・年齢調整			1							
ハザード比	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708							
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者數 曝露群 484 894 984 1032 1067 1082 1086 対照群 2529 2593 2632 2638 2649 2722 2958	患者数 - 眼露群 0 0 0 <10							
	調整八ザード比 0.56 0.60 0.53 0.53 0.53 0.54 0.56 (95% CI) (0.27-1.16) (0.38-0.95) (0.34-0.84) (0.34-0.82) (0.34-0.81) (0.35-0.83) (0.37-0.85)	調整八ザード比 0.65 0.50 0.40 0.38 0.37 0.43 0.51 (95% CI) (0.16-2.72) (0.20-1.30) (0.16-1.04) (0.15-0.98) (0.14-0.95) (0.18-1.02) (0.23-1.15)	測整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 (85% CI)							
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月) 10							
7% TH -+*	40 30 20	15 10 5	6							
発現率	0 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目							
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 484 894 984 1032 1067 1082 1086 対照群 2529 2593 2632 2638 2649 2722 2958								
	発現率 曝露群 48.83 28.86 23.02 22.67 22.47 22.77 23.52	対照時 2529 2593 2632 2638 2649 2722 2956 発現率 曝露群 12.42 6.66 5.08 4.79 4.57 5.35 6.21	発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00							
	対照群 47.92 48.71 47.96 47.66 47.87 47.67 48.01	対照群 13.94 13.80 13.59 13.51 13.45 13.69 13.44								

^{*}MID-NET®の公表基準に基づき 10 例未満の集計値が特定できないようにマスクしている。

アウトカム:ナトリウム低下(CTCAE Grade 2以上)



アウトカム:ナトリウム低下(CTCAE Grade 3以上)



アウトカム:ナトリウム上昇(CTCAE Grade 2以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	主件来回	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 性・年齢調整 ハザード比 ハザード比 10 10
性・年齢調整	0.1	
ハザード比	0.01 108 208 308 408 508 608 708	0.01 108 208 308 408 508 608 708 0.01 108 208 308 408 508 608 708
	患者数 標窓群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 433 793 875 926 952 963 968 患者数 曝露群 425 780 859 910 936 947 952 対照群 1158 1190 1199 1203 1209 1241 1339
	調整/\ザード比 0.22 0.10 0.08 0.08 0.07 0.07 0.07 (95% CI) (0.05-0.88) (0.03-0.33) (0.03-0.27) (0.03-0.25) (0.02-0.24) (0.02-0.23) (0.02-0.23)	調整八ザード比 0.37 0.15 0.12 0.11 0.10 0.10 0.11 調整八ザード比 0.32 0.13 0.10 0.10 0.10 0.09 0.09 0.09 0.09 (95% CI) (0.09-0.57) (0.09-0.49) (0.04-0.39) (0.03-0.34) (0.03-0.34) (0.03-0.34) (0.03-0.34) (0.03-0.34) (0.03-0.34) (0.03-0.34) (0.03-0.32) (0.03-0.30) (0.03-0.30) (0.03-0.30)
	発現率 (/1000人月) 40	発現率 (/1000人月)
	20	20
発現率		0 108 208 308 408 508 608 708 108 208 308 408 508 608 708
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	2 患者数 曝露群 433 793 875 926 952 963 968 患者数 曝露群 425 780 859 910 936 947 952
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	発現率 曝露群 12.03 3.88 2.96 2.79 2.66 2.59 2.57 対照群 38.00 37.61 37.44 37.21 37.88 37.40 38.25	

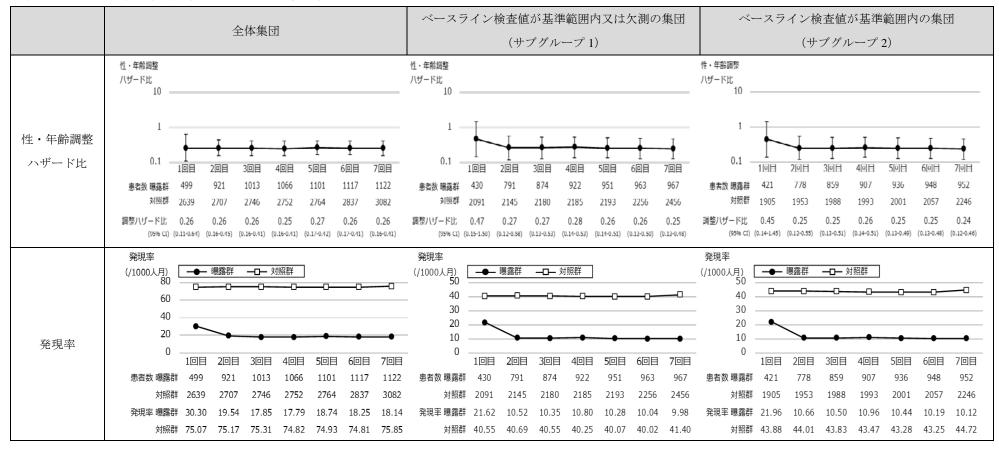
アウトカム:ナトリウム上昇(CTCAE Grade 3以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団								
	主件集団	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)								
	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10 ————————————————————————————————————								
性・年齢調整	1 ———	1 —	1								
ハザード比	0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝蒸群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 433 793 875 926 952 963 968	0.1 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目 患者数 曝露群 425 780 859 910 936 947 952								
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	対照群 1158 1190 1199 1203 1209 1241 1339	対照群 972 998 1007 1011 1017 1042 1129								
	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 (95% CI)	調整八ザード比	調整八ザード比(算出不可)算出不可(算出不可)算出不可(算出不可)算出不可(95% ct)								
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)								
	15	15	20								
発現率	5	5									
	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	新日式 映路計 433 793 873 920 932 903 906 対照群 1158 1190 1199 1203 1209 1241 1339									
	発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00									
	対照群 17.47 17.30 17.44 17.33 18.07 17.84 18.11	対照群 16.96 16.82 16.60 16.51 17.34 17.11 16.33	対照群 20.09 19.90 19.61 19.49 20.48 20.22 19.26								

アウトカム:カリウム低下(CTCAE Grade 1/2 以上)

		全体集団							ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団								ベースライン検査値が基準範囲内の集団							
		上げ水口								(サブグループ 1)							(サブグループ 2)							
	性・年齢調整 ハザード比 10 ——								性・年齢調整 ハザード比 10 =								性・年齢調整 ハザード比 10							
性・年齢調整	1 —	<u> </u>	•	•				—	1 -	<u> </u>	1	•	•	•	i	—	1 -	<u> </u>	-	•	•	•	•	_
ハザード比	0.1 —		2回目 :	308	4回目	5回目 (6回日 :	708	0.1 -	108	2回日	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1	108	20目	308	40目	508	608	708
	AND AND AND DE							1122 3082	患者数 曝露群 対照群	430 2091	791 2145	874 2180	922 2185	951 2193	963 2256	967 2456	患者数 曝露群 対照群	421 1905	778 1953	859 1988	907 1993	936 2001	948 2057	952 2246
	調整八ザード比 (95% CI) (0.				0.44	0.44	0.44 .37-0.53) (0	0.43	調整ハザード比 (95% CI)	0.52	0.44	0.43 (0.34-0.55)	0.42 (0.33-0.54) (0.42	0.42	0.40	調整八ザード比 (95% CI)	0.49 (0.31-0.78)	0.42	0.41 (0.32-0.52)	0.40 (0.31-0.51)	0.40 (0.31-0.50)	0.40 (0.31-0.50)	0.38 (0.30-0.48)
	発現率		曝露群	一口 — 対	+077#¥				発現率		曝露群	- D- 3	+ R27 #¥				発現率		・曝露群	→□ → ¾	+ R22 #¥			
	(/1000人月) 600		··获3各有十	x	以积4十				(/1000人月) 300			<u> </u>	J KR#+				(/1000人月) 300		· 「「「「「「「「「「」」」	—	SK4+			
	400	Q-							200								200							
	200		\	-		-	-	_	100	_	<u> </u>		-	•	•	—	100	•	<u> </u>	-	-	_	_	_
発現率	0	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0	10目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	患者数 曝露群	499	921	1013	1066	1101	1117	1122	患者数 曝露郡	430	791	874	922	951	963	967	患者数 曝露群	421	778	859	907	936	948	952
	対照群	2639	2707	2746	2752	2764	2837	3082	対照郡	2091	2145	2180	2185	2193	2256	2456	対照群	1905	1953	1988	1993	2001	2057	2246
	発現率 曝露群				150.74				発現率 曝露郡				87.08	86.11	87.20	86.73	発現率 曝露群				88.42	87.47	88.54	
	対照群	386.99	388.20	386.15	383.78	384.20	387.27	405.16	対照郡	216.75	216.35	215.80	214.04	213.05	214.60	225.83	対照群	238.58	3 237.96	237.11	234.98	233.93	235.74	247.26

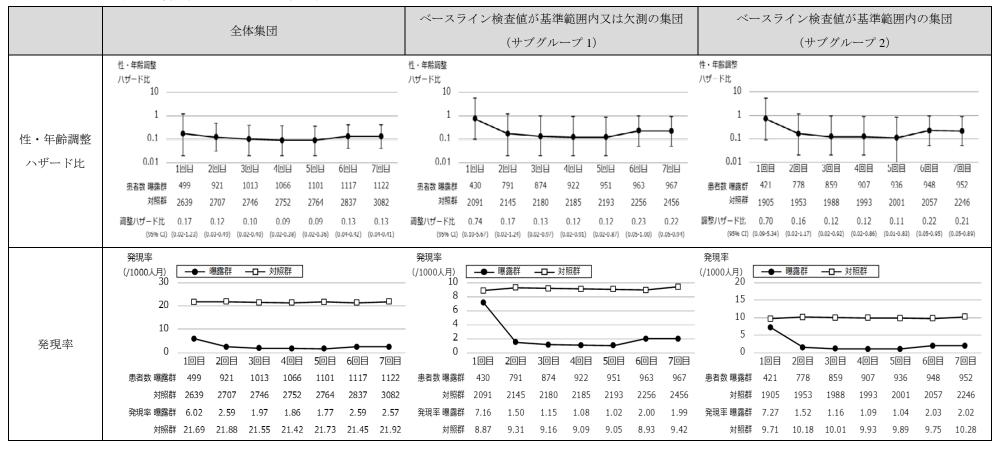
アウトカム:カリウム低下(CTCAE Grade 3以上)



アウトカム:カリウム上昇(CTCAE Grade 2以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団 ベースライン検査値が基準範囲内の集団
	土件未凹	(サブグループ 1) (サブグループ 2)
	性・年齢調整 ハザード比 10 ————	性・年齢調整 パザード比 パザード比 10 10
性・年齢調整ハザード比	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目
	調整八ザード比 0.33 0.22 0.25 0.23 0.22 0.24 0.25 (95% CI) (0.14-0.82) (0.11-0.43) (0.14-0.45) (0.13-0.42) (0.12-0.41) (0.14-0.43) (0.14-0.44)	調整八ザード比 0.88 0.38 0.46 0.43 0.41 0.46 0.46 調整八ザード比 0.83 0.37 0.44 0.41 0.39 0.43 0.44 (95% CI) (0.27-2.87) (0.16-0.99) (0.22-0.91) (0.22-0.94) (0.21-0.88) (0.22-0.86) (0.23-0.91) (0.23-0.91) (0.23-0.91) (0.23-0.91) (0.23-0.91) (0.23-0.91) (0.24-0.86) (0.21-0.89) (0.24-0.89) (0.24-0.89) (0.24-0.89) (0.24-0.89) (0.24-0.86) (0.23-0.86)
	発現率 (/1000人月)	発現率
発現率	0	
	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	22 患者数 曝露群 430 791 874 922 951 963 967 患者数 曝露群 421 778 859 907 936 948 952
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝露群 30.39 11.70 11.88 11.21 10.67 11.26 11.20	20 発現率 曝露群 21.54 9.00 10.33 9.70 9.23 10.02 9.96 発現率 曝露群 21.88 9.12 10.48 9.84 9.37 10.17 10.11
	対照群 52.37 52.69 51.88 51.55 51.74 51.08 50.46	46 対照群 23.12 23.42 23.05 22.88 22.77 22.46 22.28 対照群 25.32 25.64 25.20 25.00 24.89 24.55 24.32

アウトカム:カリウム上昇(CTCAE Grade 3以上)



アウトカム:カルシウム低下(CTCAE Grade 2以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団								
	土件未凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)								
	性・年齢調整 バザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10								
性・年齢調整		1	1 ———								
ハザード比	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708								
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 430 802 890 936 967 979 983 対照群 2215 2269 2299 2304 2314 2379 2586	患者数 曝露群 396 713 789 830 860 871 875 対照群 1481 1524 1546 1550 1558 1605 1779								
	調整八ザード比 0.65 0.52 0.46 0.44 0.45 0.44 0.45 (95% CI) (0.30-1.42) (0.30-0.89) (0.22-0.79) (0.26-0.74) (0.27-0.75) (0.26-0.74) (0.27-0.75)	調整八ザード比 算出不可 0.32 0.31 0.30 0.28 0.28 0.28 (95% CI) (0.11-0.89) (0.12-0.80) (0.12-0.75) (0.11-0.72) (0.11-0.72) (0.11-0.72)	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可								
	発現率 (/1000人月) 50 ── 曝露群 ─□ 対照群	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月) 30 ───								
	30	15	20								
発現率	20	5	10								
	0	1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目									
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数曝露群 430 802 890 936 967 979 983 対照群 2215 2269 2299 2304 2314 2379 2586	患者数曝露群 396 713 789 830 860 871 875 対照群 1481 1524 1546 1550 1558 1605 1779								
	発現率 曝露群 42.81 19.65 15.95 15.04 15.23 14.82 14.74	発現率 曝露群 0.00 5.98 5.63 5.30 5.04 4.92 4.90	発現率 曝露群 0.00 6.52 6.31 5.97 5.67 5.52 5.50								
	対照群 37.73 38.20 37.61 37.38 37.23 37.16 37.26	対照群 18.88 19.68 19.42 19.30 19.23 18.97 18.95	対照群 23.61 24.77 24.37 24.23 24.15 23.82 23.10								

アウトカム:カルシウム低下(CTCAE Grade 3以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団								
	土件未凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)								
	性・年齢調整 バザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10								
性・年齢調整	1 ————	1	1								
ハザード比	0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 事者於編義群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	0.1 1回目 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 7回目 集者数 編森群 430 802 890 936 967 979 983	0.1 1回日 2回日 3回日 4回日 5回日 6回日 7回日 患者放 課務群 396 713 789 830 860 871 875								
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	刘照群 2215 2269 2299 2304 2314 2379 2586	対照群 1481 1524 1546 1550 1558 1605 1779								
	調整八ザード比、算出不可、算出不可、算出不可、算出不可、算出不可(算出不可) (99% CI)	調整八ザード比、算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 (95% cI)								
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月)								
₹ 11 45	6 4 2	6 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0								
発現率	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目	108 208 308 408 508 608 708	0 10目 20目 30目 40目 50目 60目 70目								
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122	患者数 曝露群 430 802 890 936 967 979 983	患者数 曝露群 396 713 789 830 860 871 875								
	対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082 発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	対照群 2215 2269 2299 2304 2314 2379 2586 発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	対照群 1481 1524 1546 1550 1558 1605 1779 発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00								
	対照群 7.04 7.38 7.27 7.22 7.19 7.10 7.13	対照群 3.93 4.38 4.32 4.29 4.28 4.22 4.01	対照群 5.09 5.74 5.65 5.62 5.60 5.53 5.21								

アウトカム:カルシウム上昇(CTCAE Grade 2以上)

			△	休 生日	디				ベースラ	ライン	検査値	が基準	≛範囲P	内又は	欠測の	集団	~	ースラ	インを	食査値	が基準	範囲内	の集団	Ħ
	全体集団								(サブグループ 1)							(サブグループ 2)								
	性・年齢調整 ハザード比 10 ———								性・年齢調整 ハザード比 10 =								性・年齢調整 ハザード比 10							
性・年齢調整	1 —								1 -								1							
ハザード比	0.1	回目 2	回目 3	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1 –	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	0.1	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
	患者数 曝露群 49 対照群 26:				1066 2752	1101 2764	1117 2837	1122 3082	患者数 曝露群 対照群	430 2215	802 2269	890 2299	936 2304	967 2314	979 2379	983 2586	患者数 曝露群 対照群	396 1481	713 1524	789 1546	830 1550	860 1558	871 1605	875 1779
	調整八ザード比 算出 (95% CI)	不可質問	出不可算	出不可	自出不可	算出不可(算出不可	算出不可	調整八ザード比 (95% CI)	算出不可	調整八ザード比 (95% CI)	算出不可												
	発現率 (/1000人月) [10 — 8 —		露群	—□— 対	対照群 (発現率 (/1000人月) 10 8	-	- 曝露群	-0-	対照群				発現率 (/1000人月) 10 8	-	· 曝露群	 5	対照群			
発現率	6 — 4 — 2 —	0-	-0	-0-					= 6 4 = 2								6 4 2							
76 76 1		10目	2回目	3回目	40目		6回目 1117		中主物 喝茶	101		3回目 890	936		6□目 979	,	中老物 喝香	10目	2回目	3回目		5回目	6回目 871	7回目 875
	70.427 44071	499 2639	921 2707	1013 2746	1066 2752		2837		患者数 曝露郡 対照郡		802 2269			967 2314		983 2586	患者数 曝露郡 対照郡		713 1524	789 1546	830 1550	860 1558	1605	875 1779
	発現率 曝露群	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	発現率 曝露器		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	発現率 曝露郡		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	対照群	3.72	3.68	3.63	3.60	3.99	3.94	4.12	対照都	≇ 0.49	0.49	0.48	0.48	0.95	0.94	1.34	対照郡	6.73	0.72	0.70	0.70	0.70	0.69	1.30

アウトカム:カルシウム上昇 (CTCAE Grade 3 以上)

	全体集団	ベースライン検査値が基準範囲内又は欠測の集団	ベースライン検査値が基準範囲内の集団							
	土件未凹	(サブグループ 1)	(サブグループ 2)							
	性・年齢調整 バザード比 10	性・年齢調整 ハザード比 10	性・年齢調整 バザード比 10							
性・年齢調整	1	1	1							
ハザード比	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1 108 208 308 408 508 608 708	0.1							
	患者数 暖露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 暖霧群 430 802 890 936 967 979 983 対照群 2215 2269 2299 2304 2314 2379 2586	忠者数 曝露群 396 713 789 830 860 871 875 対照群 1481 1524 1546 1550 1558 1605 1779							
	週整八ザード比 貸出不可 貸出不可 貸出不可 貸出不可 貸出不可 貸出不可 貸出不可 貸出不可	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可	調整八ザード比 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可 算出不可							
	発現率 (/1000人月)	発現率 (/1000人月) 10 8	発現率 (/1000人月)							
発現率	6 4 2 0 0 0 0 0 0	6 4 2	6 ————————————————————————————————————							
光光平			0 10 20 30 40 50 60 70 60 60 70 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60							
	患者数 曝露群 499 921 1013 1066 1101 1117 1122 対照群 2639 2707 2746 2752 2764 2837 3082	患者数 曝露群 430 802 890 936 967 979 983 対照群 2215 2269 2299 2304 2314 2379 2586	患者数曝露群 396 713 789 830 860 871 875 対照群 1481 1524 1546 1550 1558 1605 1779							
	発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	発現率 曝露群 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00							
	対照群 2.48 2.45 2.41 2.40 2.79 2.75 2.62	対照群 0.49 0.49 0.48 0.48 0.95 0.94 0.89	対照群 0.73 0.72 0.70 0.70 0.70 0.69 0.65							